

「NP掛け払い for Salesforce」 導入手順書

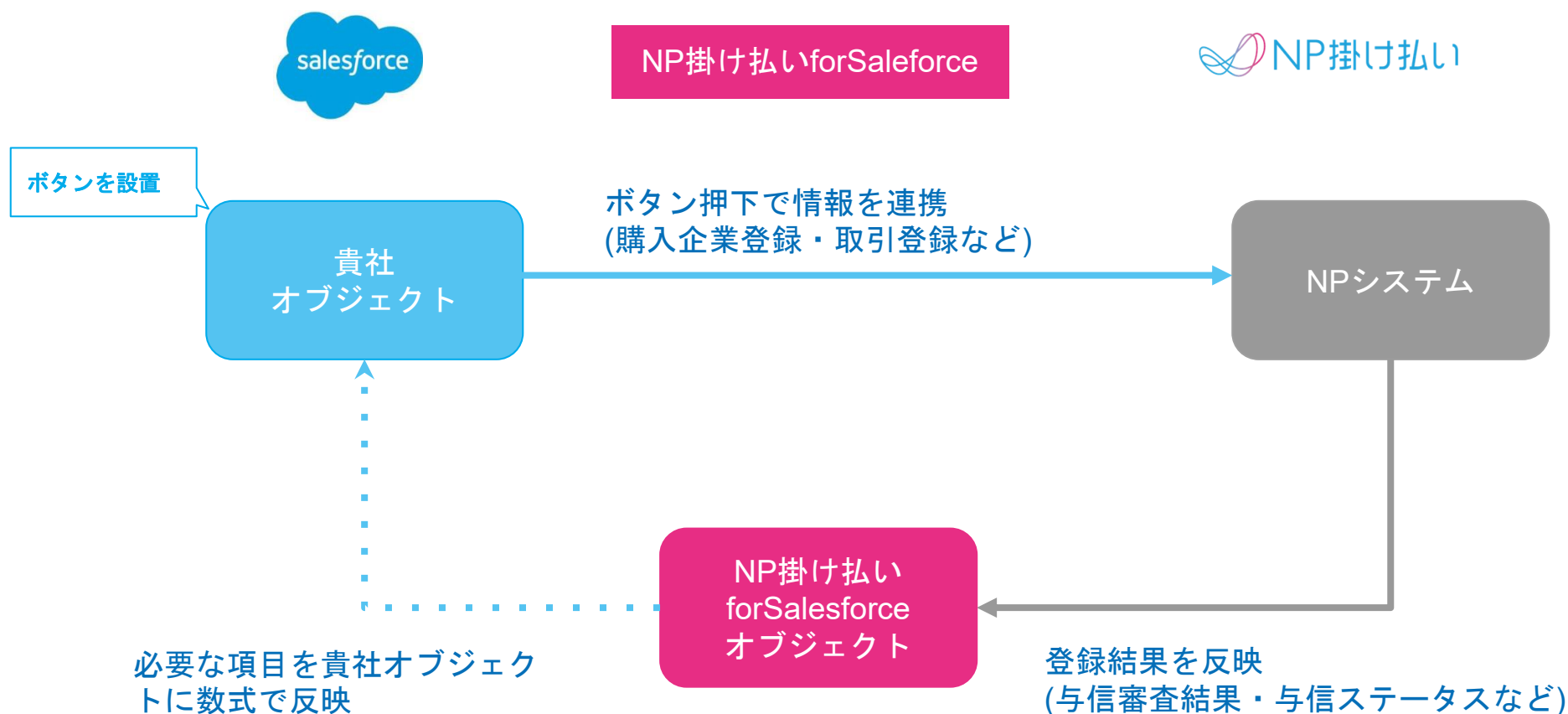
Salesforce Lightning

1. 「NP掛け払い for Salesforce」について	
a. 「NP掛け払い for Salesforce」とは	p4
b. 「NP掛け払い for Salesforce」の仕組み	p7
c. 「NP掛け払い for Salesforce」に含まれる内容	p8
d. 制限事項	p12
e. 利用可能な条件および費用	p13
2. 導入手順	
a. インストール手順	p15
b. 権限セットの付与	p17
c. リモートサイト設定	p23
d. NP掛け払い環境設定オブジェクトの編集	p26
e. 参照項目の作成	p28
f. 数式項目の定義	p35
g. Visualforceの作成	p40
h. レイアウト設定（詳細画面に配置）	p47
i. レイアウト設定（一覧画面に配置）	p50
j. マッピング設定	p56
k. バッチ設定	p58
l. リカバリー	p62
m. 既存データの移行	p64
3. Appendix	

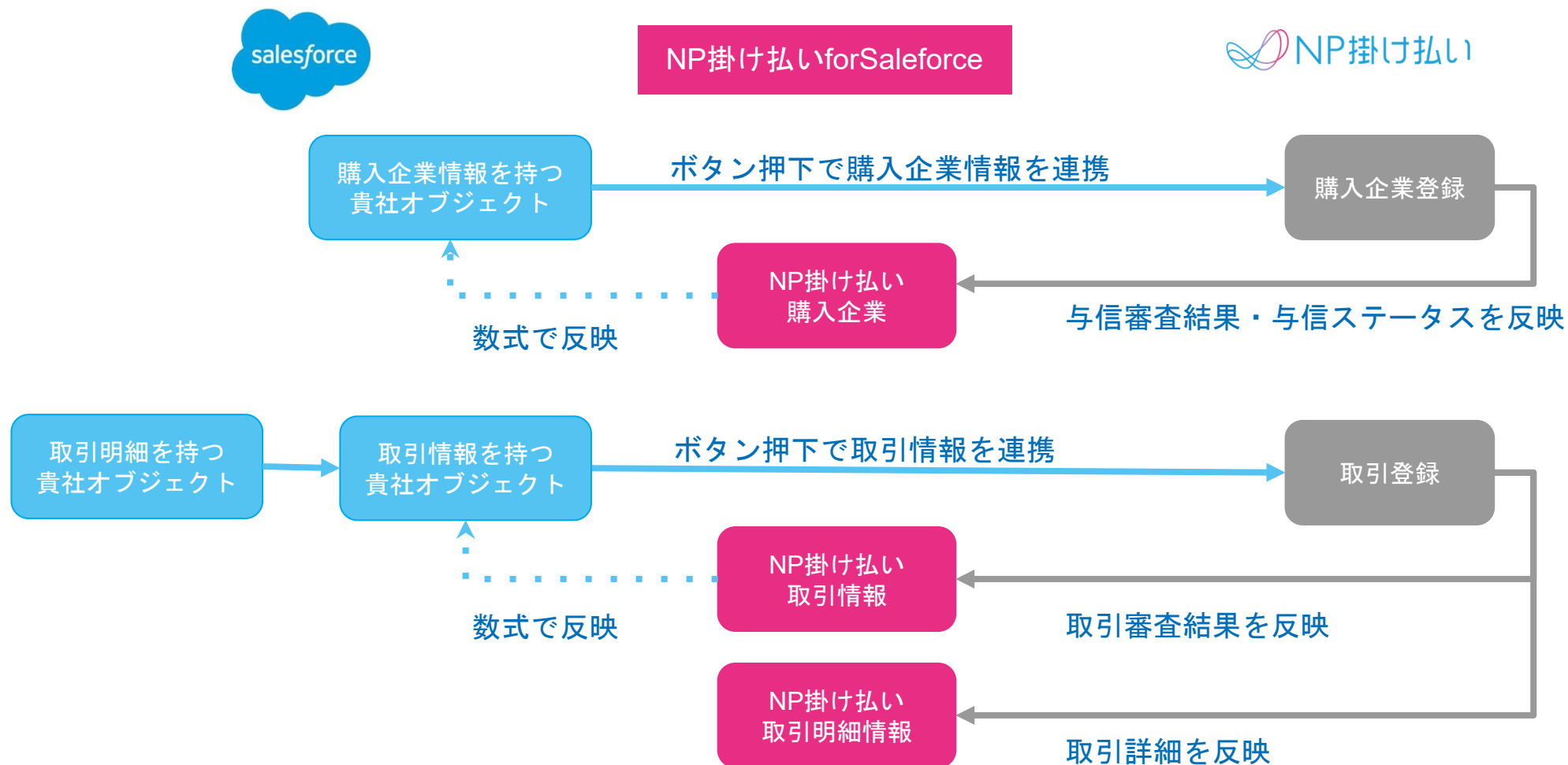
「NP掛け払い for Salesforce」について

「NP掛け払い for Salesforce」 とは

貴社ご利用のSalesforce上に「NP掛け払いfor Salesforce」を導入すると、
Salesforce上の操作のみで決済処理（購入企業登録・取引登録）が可能になります。



「NP掛け払い for Salesforce」 とは(詳細)



「NP掛け払い for Salesforce」 とは



購入企業情報を持つ 貴社オブジェクト

- 購入企業のデータ(購入企業名、住所、電話番号など)を格納している貴社のオブジェクト。
- ボタンの押下を通して購入企業登録、情報修正、情報取得する。
- 登録結果は「NP掛け払い購入企業オブジェクト」に反映される。
- ※取引情報を持つ貴社オブジェクトの親オブジェクトである事が必須

取引情報を持つ 貴社オブジェクト

- 取引データ(取引注文日、取引金額など)を格納している貴社のオブジェクト。
- このオブジェクトに設置頂くボタンの押下を通して取引登録、情報修正、情報取得する。
- 登録結果は「NP掛け払い取引情報オブジェクト」に反映される。
- ※取引明細を持つ貴社オブジェクトの親オブジェクトである事が必須

取引明細を持つ 貴社オブジェクト

- 取引詳細データ(商品明細や単価、数量など)を格納している貴社のオブジェクト。

NP掛け払い 購入企業

- 「NP掛け払い for Salesforce」のオブジェクト。
- NPへ連携後、返却される購入企業情報のレコードを格納する。
- 1日1回のバッチもしくは情報取得ボタンの押下により、状態に更新する。

NP掛け払い 取引情報

- 「NP掛け払い for Salesforce」のオブジェクト。
- NPへ連携後、返却された取引情報のレコードを格納する。
- 取引登録結果等のステータスが追加された状態。
- 1日1回のバッチもしくは情報取得ボタンの押下により、状態に更新する。

NP掛け払い 取引明細情報

- 「NP掛け払い for Salesforce」のオブジェクト。
- NPへ連携後、返却された取引明細のレコードを格納する。
- 1日1回のバッチもしくは情報取得ボタンの押下により、状態に更新する。

「NP掛け払い for Salesforce」で用意されるオブジェクトと貴社オブジェクトのリレーションを作成し各種ボタンを設置することで、ご利用のSalesforce環境からNP掛け払いAPIで用意している各種機能を利用可能です。

但し、以下のようにNP掛け払いAPIの一部機能はご利用いただけません。

Salesforce上で可能な操作	Salesforce上で不可能な操作
購入企業登録	個別請求書発行
購入企業情報変更	請求情報取得
購入企業情報取得	振込明細取得
取引登録	請求依頼
取引情報修正	
取引キャンセル	
取引情報取得	

「NP掛け払い for Salesforce」に含まれる内容

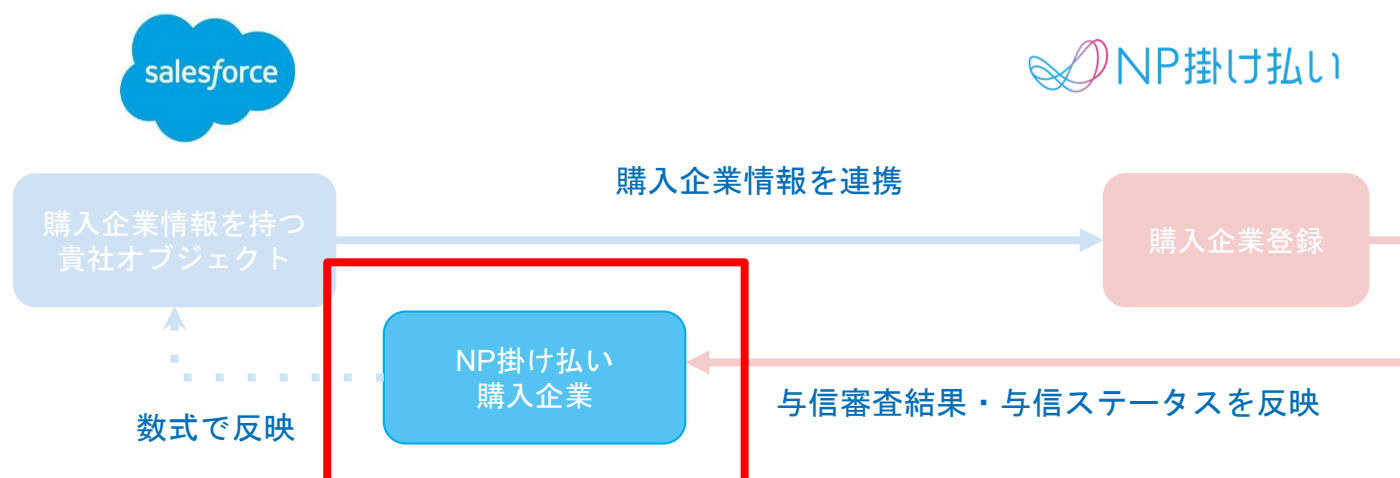


名称	説明
NP掛け払い環境設定	NP掛け払いAPIを利用するための認証情報等を格納するオブジェクトです。
NP掛け払い項目設定	APIの各種項目と貴社オブジェクトの連携元を格納するオブジェクトです。NP掛け払い設定画面で登録した内容が反映されます。(通常の操作ではレコード編集は不要です)
NP掛け払いバッチ設定	NP掛け払いAPIで利用するバッチの実行時刻等を設定し、格納するオブジェクトです。
NP掛け払いJob管理	バッチのジョブを管理するためのオブジェクトです。バッチの履歴が格納されます。 (通常の操作ではレコード編集は不要です)
NP掛け払いバッチ管理	バッチのジョブを管理するためのオブジェクトです。※ ver1.16以降に追加されたオブジェクト です。 (導入時にレコードを作成して以降は、通常の操作ではレコード編集は不要です)
NP掛け払い購入企業	NP掛け払いAPIから返却される購入企業情報を格納するオブジェクトです。
NP掛け払い取引情報	NP掛け払いAPIから返却される取引情報を格納するオブジェクトです。
NP掛け払い取引明細	NP掛け払いAPIから返却される取引の明細情報を格納するオブジェクトです。
NP掛け払い税率別合計額リスト	NP掛け払いAPIから返却される税率別合計額リスト情報を格納するオブジェクトです。
NP掛け払い設定画面	APIの各種項目と貴社オブジェクトの項目をマッピングする画面です。
リカバリ画面	結果を正常に受け取ることができなかった際にリカバリを行う画面です。
Apexビジネスロジック	APIを利用するためのビジネスロジックです。
購入企業関連ボタン	購入企業に関する処理を行うためのボタン。購入企業の登録/変更/取得が含まれます。
取引関連ボタン	取引に関する処理を行うためのボタン。取引の登録/変更/取得/キャンセルが含まれます。

- NP掛け払いAPIから返却される購入企業情報は直接貴社のオブジェクトではなく、NP掛け払い購入企業オブジェクトに格納されます。
 - NP掛け払いAPIでは弊社システム登録のため文字の置換やクレンジングを行なっているため、貴社オブジェクトへ直接書き込まない形にしています。
- NP掛け払いAPIより返却される購入企業の審査結果や各種ステータスが確認できます。
- 数式を用いて必要な情報を貴社オブジェクトで表示してご利用ください。

※注意事項

当オブジェクトで情報の編集を行い、購入企業登録・修正・情報取得を行う事は可能ですが、貴社が購入企業を管理しているオブジェクトとの間に差異が発生する恐れがあるため、情報の編集および登録は推奨しておりません。



- NP掛け払いAPIから返却される取引情報は直接貴社のオブジェクトではなく、NP掛け払い取引情報オブジェクトに格納されます。
 - NP掛け払いAPIではリクエストの情報のクレンジング(半角文字を全角文字へ変換等)を行なっているため、貴社オブジェクトへ直接書き込まない形にしています。
- NP掛け払いAPIより返却される取引情報の審査結果や各種ステータスが確認できます。
- 数式を用いて必要な情報を貴社オブジェクトで表示してご利用ください。

※注意事項

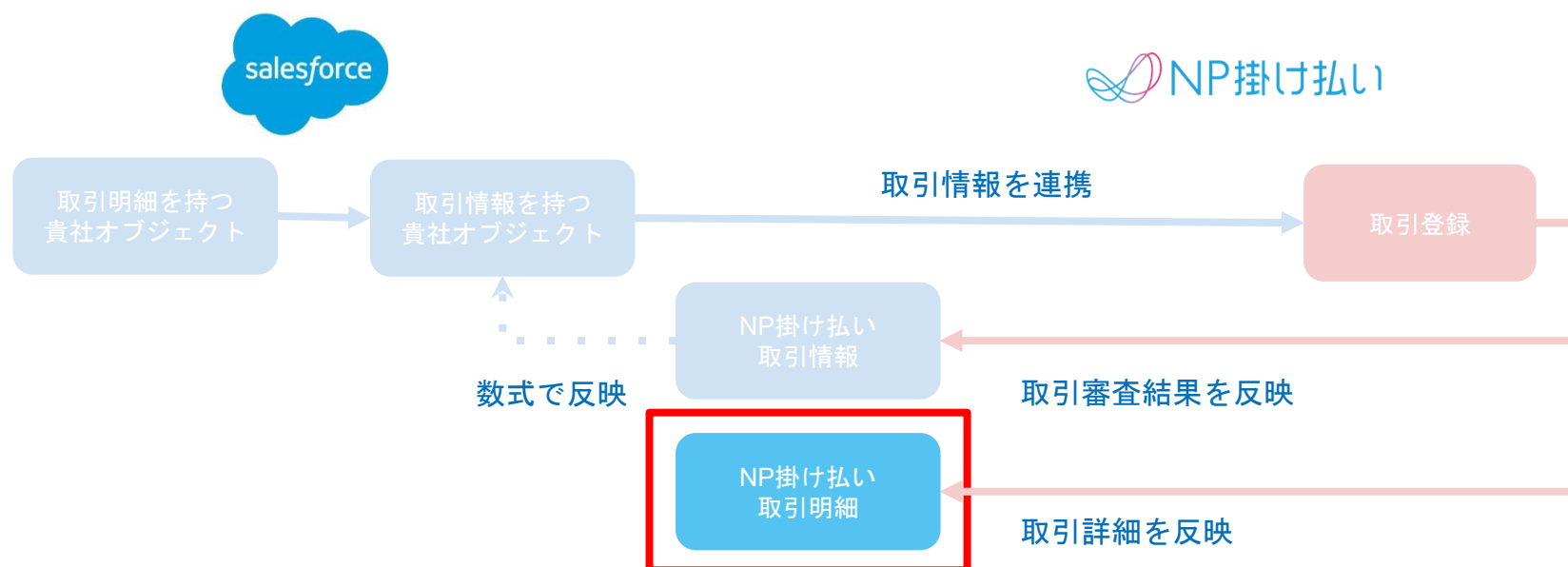
当オブジェクトで情報の編集を行い、取引登録・修正・情報取得を行う事は可能ですが、貴社が購入企業を管理しているオブジェクトとの間に差異が発生する恐れがあるため、情報の編集および登録は推奨しておりません。



- NP掛け払いAPIから返却される取引詳細は直接貴社のオブジェクトではなく、NP掛け払い取引明細オブジェクトに格納されます。
 - NP掛け払いAPIではリクエストの情報のクレンジング(半角文字を全角文字へ変換等)を行なっているため、貴社オブジェクトへ直接書き込まない形にしています。
- NP掛け払いAPIより返却される取引詳細が確認できます。

※注意事項

当オブジェクトでカスタム項目を定義は行わないでください。NP掛け払いAPIの仕様上、取引詳細を反映するタイミングで項目は削除されます。



ご利用に当たって以下の制限事項がございます。必ず最初にご確認ください。

- 以下の2組の貴社オブジェクトが親子関係(1:n)である必要があります。
 - 購入企業情報持つ貴社オブジェクトと取引情報持つ貴社オブジェクト
 - 取引情報持つ貴社オブジェクトと取引明細を持つ貴社オブジェクト

※該当するオブジェクトがない場合は新規で作成が必要です。

- 貴社オブジェクトで保有していない必須項目は新規で作成いただく必要があります。(数式の利用も可能です)
- 購入企業登録：購入企業登録一回につき200件まで（SF画面の制約のため）
- 取引登録：取引登録一回につき100件まで（SFのリクエストとレスポンスの時間制約のため）
- 取引明細：取引登録一回につき2000件まで（SFのリクエストとレスポンスの時間制約のため）
- 画面上に設置頂くボタンの押下を通してのみ、購入企業登録、取引登録のアクションが可能です。
- NP掛け払いAPIのマニュアルを合わせてご確認ください。
- NP掛け払いAPI、Salesforce側の仕様変更等によって、今後仕様が変わる可能性があります。
- 本資料はSF管理者相当の方向けに記載されています。

- 利用可能なSalesforceの条件
 - Enterprise Edition以上
 - Salesforce Classic、Salesforce Lightning
- 対象
 - 月額サービスモデル
- 費用
 - 加盟店 1 アカウントあたり初期費用10万、月額5万(税抜)

導入手順

1. システム管理者のプロファイルでAppExchangeから「NP掛け払いforSalesforce」をダウンロードしてください。
2. 以下の画面が表示されるので「すべてのユーザのインストール」を選択し、インストールボタンを押してください。

 **アップグレード npbtob**
コメント作成者 XXXXXXXXXX

 以前のバージョンがインストールされています。既存のデータを保持したままアップグレードできます。

インストール済み: Golden20220128_01 (1.7) 新しいバージョン: Golden20221026_01 (1.8)


☐ 管理者のみのインストール


☒ すべてのユーザのインストール


☐ 特定のプロファイルのインストール...

アップグレード

キャンセル

アプリケーション名	公開者	バージョン名	バージョン番号
npbtob	XXXXXXXXXX		

その他の詳細

コンポーネントを表示

3. インストールが正常に完了するとインストールしたパッケージが表示されます。
赤枠のボタンから「NP掛け払い for Salesforce」が選択できるようになります。

 **インストール済みパッケージ**

インストール済みパッケージ

このページのヘルプ

AppExchange ページでは、開発済みのアプリケーションやコンポーネントを参照したり、トライアルをしたり、ダウンロードして、お客様の salesforce.com 環境に直接インストールしたりすることができます。[パッケージのインストールの詳細はこちらをご覧ください。](#) [AppExchange へ](#)

アプリケーションやコンポーネントは、パッケージでインストールされます。インストール直後は、すべてのカスタムアプリケーション、タブ、およびカスタムオブジェクトに「開発中」のマークが付いており、組織内のユーザは利用できません。このため、アプリケーションをテストおよびカスタマイズしてからリリースできます。コンポーネントは、[リリース] をクリックして、他の設定機能を使用して個々にリリースしたり、グループ単位でリリースしたりできます。

インストール済みパッケージの横にあるリンクにより、このページから別のアクションを実行できます。

パッケージを削除するには、[アンインストール] をクリックします。パッケージのライセンスを管理するには、[ライセンスの管理] をクリックします。

インストール済みパッケージ

アクション	パッケージ名	公開者	バージョン番号	名前空間プレフィックス	インストール日	制限	アプリケーション	タブ	オブジェクト	AppExchange 準備完了
アンインストール	 npobjob									

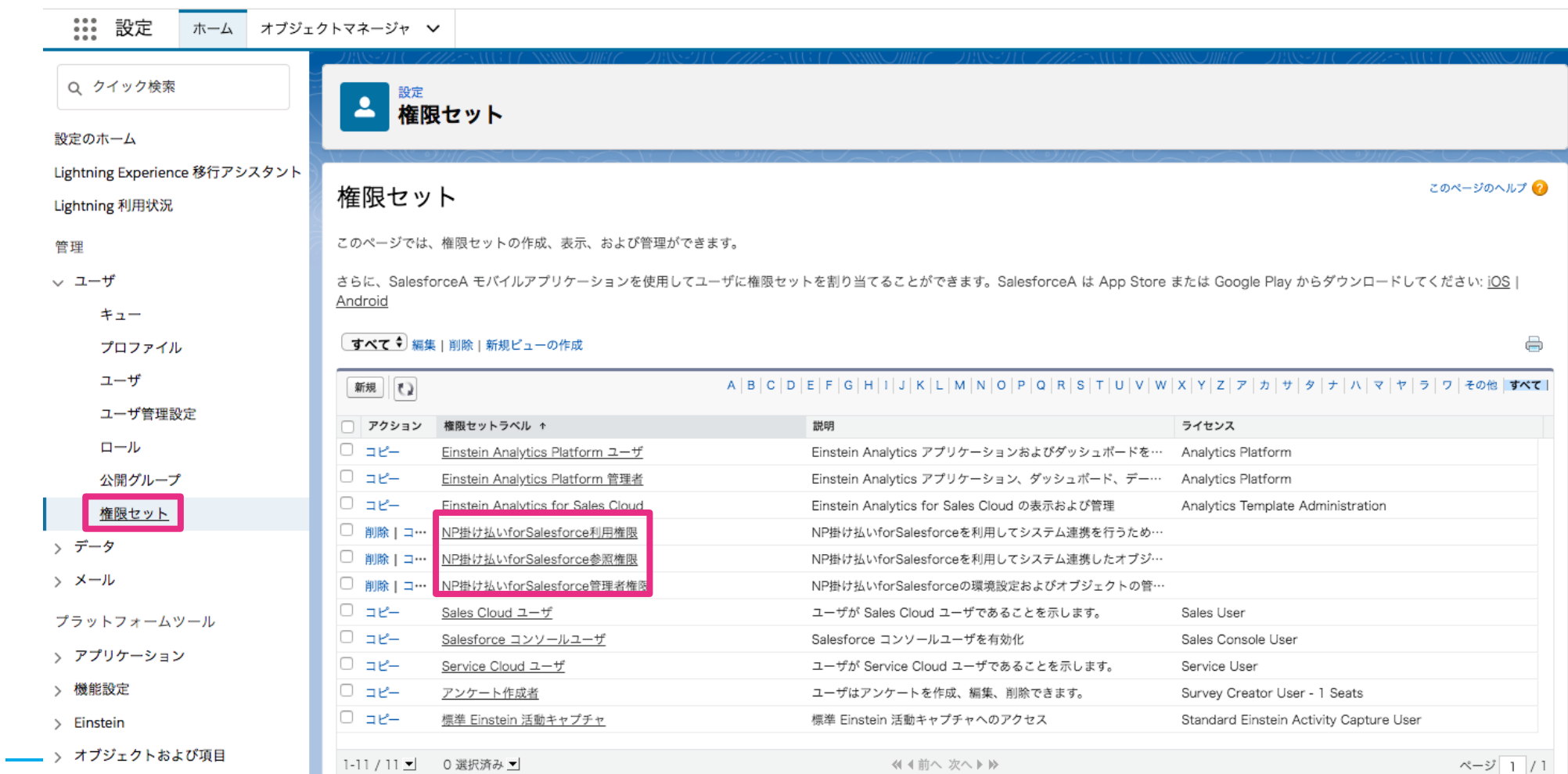
アンインストールされたパッケージ

アンインストールされたパッケージのデータのアーカイブはありません

「NP 掛け払い for Salesforce」では利用可能な機能が異なる3つの権限を用意しています。
担当業務によって適切な権限セットを割り当ててご利用ください。

オブジェクト名称	NP 掛け払い for Salesforce 管理者権限	NP 掛け払い for Salesforce 利用権限	NP 掛け払い for Salesforce 参照権限
NP 掛け払い購入企業	参照/更新	参照/更新	参照
NP 掛け払い取引情報	参照/更新	参照/更新	参照
NP 掛け払い取引明細	参照/更新	参照/更新	参照
NP 掛け払い税別合計金額	参照/更新	参照/更新	参照
NP 掛け払い環境設定	参照/更新	利用不可（非表示）	利用不可（非表示）
NP 掛け払い項目設定	参照/更新	利用不可（非表示）	利用不可（非表示）
NP 掛け払いバッチ設定	参照/更新	利用不可（非表示）	利用不可（非表示）
NP 掛け払いJob管理	参照/更新	利用不可（非表示）	利用不可（非表示）
NP 掛け払い設定	利用可能	利用不可（非表示）	利用不可（非表示）
NP 掛け払いリカバリー	利用可能	利用不可（非表示）	利用不可（非表示）

1. 設定画面のユーザーの管理配下の権限セットボタンを選択し、付与したい権限セットを選択します。



The screenshot shows the Salesforce user management interface. On the left is a navigation menu with options like 'ホーム', 'オブジェクトマネージャ', '権限セット', 'データ', 'メール', 'プラットフォームツール', 'アプリケーション', '機能設定', 'Einstein', and 'オブジェクトおよび項目'. The '権限セット' (Permission Set) option is highlighted with a red box. The main content area is titled '権限セット' and contains a table of permission sets. The table has columns for 'アクション' (Action), '権限セットラベル' (Permission Set Label), '説明' (Description), and 'ライセンス' (License). The table lists various permission sets, including 'Einstein Analytics Platform ユーザ', 'Einstein Analytics Platform 管理者', 'Einstein Analytics for Sales Cloud', 'NP掛け払いforSalesforce利用権限', 'NP掛け払いforSalesforce参照権限', 'NP掛け払いforSalesforce管理者権限', 'Sales Cloud ユーザ', 'Salesforce コンソールユーザ', 'Service Cloud ユーザ', 'アンケート作成者', and '標準 Einstein 活動キャプチャ'. The 'NP掛け払いforSalesforce利用権限' row is highlighted with a red box. At the bottom of the page, there is a footer with the text '© Net Protections, Inc. All rights reserved.' and the page number '18'.

アクション	権限セットラベル	説明	ライセンス
コピー	Einstein Analytics Platform ユーザ	Einstein Analytics アプリケーションおよびダッシュボードを…	Analytics Platform
コピー	Einstein Analytics Platform 管理者	Einstein Analytics アプリケーション、ダッシュボード、デー…	Analytics Platform
コピー	Einstein Analytics for Sales Cloud	Einstein Analytics for Sales Cloud の表示および管理	Analytics Template Administration
削除 コピー	NP掛け払いforSalesforce利用権限	NP掛け払いforSalesforceを利用してシステム連携を行うため…	
削除 コピー	NP掛け払いforSalesforce参照権限	NP掛け払いforSalesforceを利用してシステム連携したオブジ…	
削除 コピー	NP掛け払いforSalesforce管理者権限	NP掛け払いforSalesforceの環境設定およびオブジェクトの管…	
コピー	Sales Cloud ユーザ	ユーザが Sales Cloud ユーザであることを示します。	Sales User
コピー	Salesforce コンソールユーザ	Salesforce コンソールユーザを有効化	Sales Console User
コピー	Service Cloud ユーザ	ユーザが Service Cloud ユーザであることを示します。	Service User
コピー	アンケート作成者	ユーザはアンケートを作成、編集、削除できます。	Survey Creator User - 1 Seats
コピー	標準 Einstein 活動キャプチャ	標準 Einstein 活動キャプチャへのアクセス	Standard Einstein Activity Capture User

2. 割り当ての管理ボタンを選択します。

 **設定**
権限セット

権限セット このページのヘルプ ?

NP 掛け払い for Salesforce 管理者権限

 |  コピー  プロパティを編集  **割り当ての管理**

権限セット概要

説明	NP 掛け払い for Salesforce の環境設定およびオブジェクトの管理権限	API 参照名	NPforSFAAdmin
ライセンス		名前空間プレフィックス	
セッションの有効化が必要	☐	作成者	SF 管理者, 2019/07/03 11:02
最終更新者	SF 管理者, 2019/08/05 11:48		

3. 割り当てを追加ボタンを選択します。

 設定
ユーザ

割り当てられたユーザ
NP掛け払いforSalesforce管理者権限
[戻る: 権限セット](#)

このページのヘルプ ?

A | B | C | D | E | F | G | H | I | J | K | L | M | N | O | P | Q | R | S | T | U | V | W | X | Y | Z | ア | カ | サ | タ | ナ | ハ | マ | ヤ | ラ | ワ | その他 [すべて](#)

割り当てを追加

割り当てを削除

☐ アクション	氏名 ↑	別名	ユーザ名	最終ログイン	ロール	有効	プロフィール	マネージャ
☐ 編集 ログイン	A					✓	システム管理者	
☐ 編集	S					✓	システム管理者	

割り当てを追加

割り当てを削除

4. 権限を割り当てたいユーザを選択し、割り当てボタンを選択してください。



設定
ユーザ

ユーザの割り当て
すべてのユーザ

このページのヘルプ

ビュー:
 すべてのユーザ
編集
新規ビューの作成

A B C D E F G H I J K L M N O P Q R S T U V W X Y Z ア カ サ タ ナ ハ マ ヤ ラ ワ その他
 すべて

☐
 アクション

氏名 ↑

別名

ユーザ名

最終ログイン

ロール

有効

プロファイル

マネージャ

☐	編集 ログイン					✓	システム管理者	
☐	編集					✓	テスト用標準ユーザ	
☐	編集					✓	システム管理者	
☐	編集					✓	テスト用標準ユーザ	
☒	編集					✓	システム管理者	

割り当て

キャンセル

5. 正常に割り当てが完了すると以下の画面が表示されます。

 設定
ユーザ

割り当ての概要

このページのヘルプ ?

NP 掛け払いforSalesforce管理者権限

✓ 権限セットNP 掛け払いforSalesforce管理者権限が 1 人のユーザに割り当てられました。

完了

氏名	ユーザ名	ユーザライセンス	メッセージ
該当の氏名	該当のユーザ名	Salesforce	成功

完了

SalesforceからNPシステムへの接続を許可する設定を行います。

1. 設定画面、セキュリティ配下のリモートサイトの設定ボタンを選択してください。

▼ セキュリティ

CORS

CSP 信頼済みサイト

すべてのユーザのパスワードをリ
セット

＞ イベントモニタリング

セッションの設定

セッション管理

ネットワークアクセス

パスワードポリシー

ファイルのアップロードおよびダ
ウンロードセキュリティ

＞ プラットフォームの暗号化

リモートサイトの設定

ログインアクセスポリシー

代理管理者

共有設定

2. 新規リモートサイトを選択してください。

 設定

リモートサイトの設定

すべてのリモートサイト このページのヘルプ ?

組織が Salesforce.com から呼び出すことのできる Web アドレス一覧です。別の Web アドレスを追加するには、[新規リモートサイト] をクリックします。

ビュー: すべてのリモートサイト ▾ 新規ビューの作成

A | B | C | D | E | F | G | H | I | J | K | L | M | N | O | P | Q | R | S | T | U | V | W | X | Y | Z | ア | カ | サ | タ | ナ | ハ | マ | ヤ | ラ | ワ | その他 すべて

新規リモートサイト

アクション	リモートサイト名 ↑	名前空間プレフィックス	リモートサイトの URL	有効	作成者	作成日	最終更新者	最終更新日
編集 削除								
編集 削除								

3. リモートサイト情報を記載のように設定します。

リモートサイトの編集

保存

保存 & 新規

キャンセル

リモートサイト名

リモートサイトの URL

プロトコルセキュリティの無効化

☐ 

説明

有効

☒

保存

保存 & 新規

キャンセル

リモートサイト名：任意の名前

リモートサイトのURL：

テスト環境：<https://ctbsa.np-payment-gateway.com>

本番環境：<https://bsa.np-payment-gateway.com>

説明：任意

Salesforce側の情報をNP掛け払いAPIに送るための設定をします。

1. NP掛け払い環境設定タブの新規ボタンを選択してください。



2. 必要項目入力後、保存ボタンを押してください。



新規NP掛け払い環境設定

情報

NP掛け払い環境設定名 所有者
SF管理者

*加盟店コード

*SPコード

*端末ID

*サービスドメイン

*認証用ポート

連携元購入企業オブジェクトAPI参照名

キャンセル 保存 & 新規 保存

【情報】

加盟店コード(ID)：貴社の加盟店コード

SPコード：別途ご連絡いたします

端末ID：別途ご連絡いたします

サービスドメイン：

テスト環境：ctbsa.np-payment-gateway.com

本番環境：bsa.np-payment-gateway.com

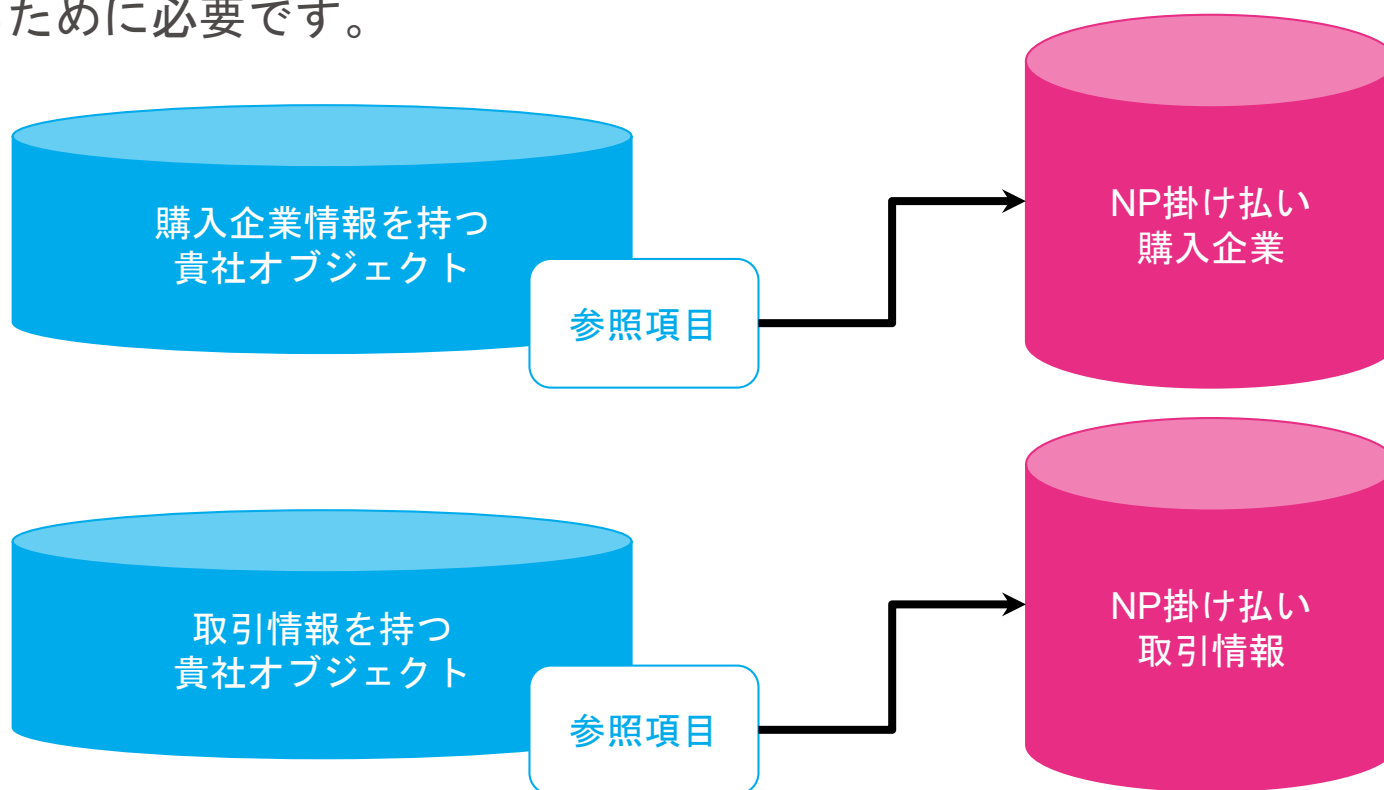
認証用ポート:443

連携元購入企業オブジェクトAPI参照名：

購入企業情報を持つ貴社オブジェクトのAPI参照名を入力ください。(salesforce標準オブジェクトを使う場合や直接入力を使う場合は空欄にしてください)

NP掛け払い購入企業・NP掛け払い取引情報と、それらに相当する貴社のオブジェクトとリレーションをもつために参照項目を作成します。

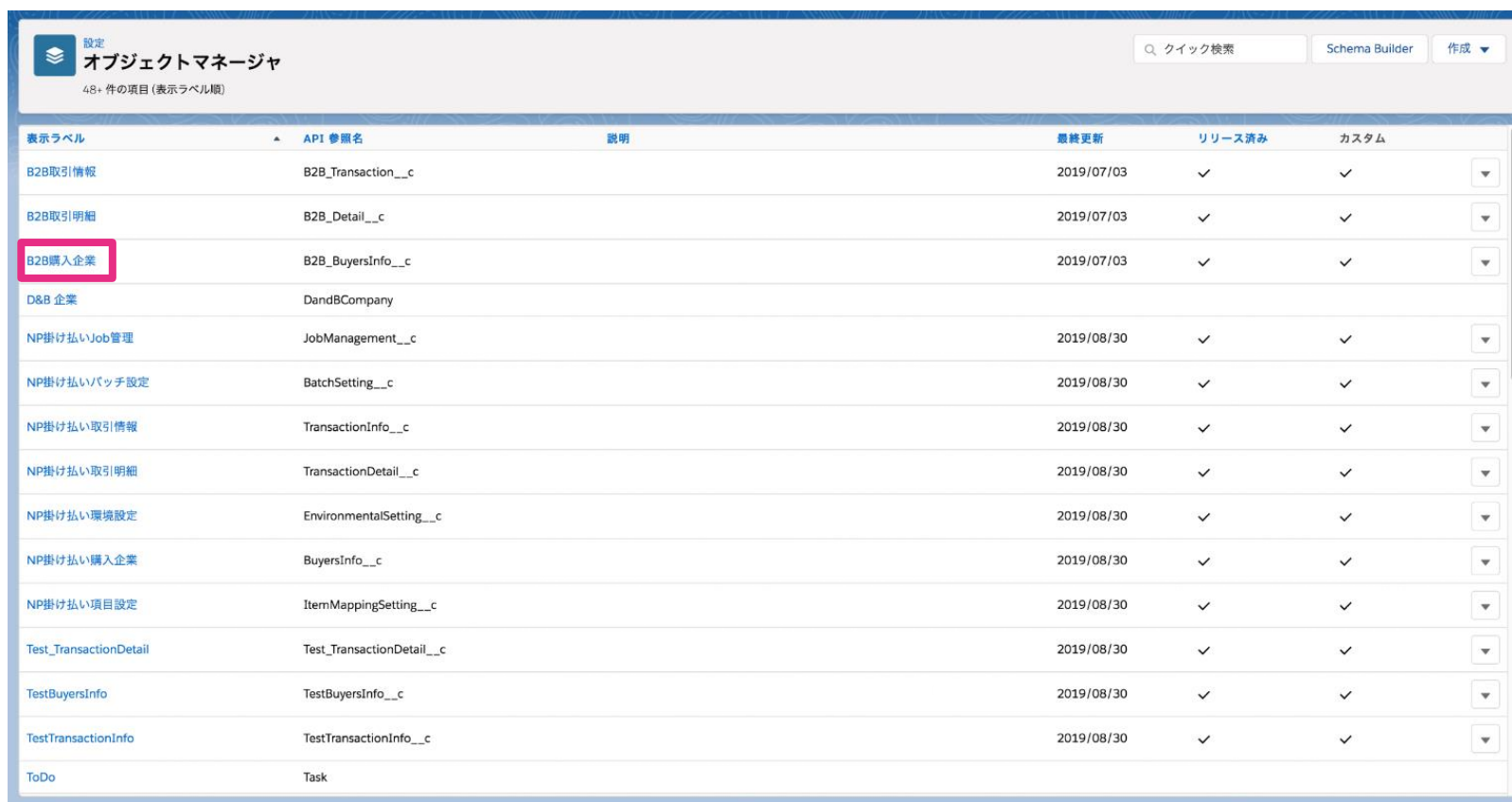
参照項目は、NP掛け払いAPIとの項目のマッピング、登録結果を貴社のオブジェクト上に数式で表示するために必要です。



※購入企業情報を持つ貴社オブジェクト、取引情報を持つ貴社オブジェクト共に参照項目を作成してください。

1. 設定画面から”オブジェクトマネージャ”を選択し、対象のカスタムオブジェクトを選択してください。

※ここではNP掛け払い購入企業に該当するB2B購入企業オブジェクトを選択しています。



表示ラベル	API 参照名	説明	最終更新	リリース済み	カスタム
B2B取引情報	B2B_Transaction__c		2019/07/03	✓	✓
B2B取引明細	B2B_Detail__c		2019/07/03	✓	✓
B2B購入企業	B2B_BuyersInfo__c		2019/07/03	✓	✓
D&B 企業	DandBCompany				
NP掛け払いJob管理	JobManagement__c		2019/08/30	✓	✓
NP掛け払いバッチ設定	BatchSetting__c		2019/08/30	✓	✓
NP掛け払い取引情報	TransactionInfo__c		2019/08/30	✓	✓
NP掛け払い取引明細	TransactionDetail__c		2019/08/30	✓	✓
NP掛け払い環境設定	EnvironmentalSetting__c		2019/08/30	✓	✓
NP掛け払い購入企業	BuyersInfo__c		2019/08/30	✓	✓
NP掛け払い項目設定	ItemMappingSetting__c		2019/08/30	✓	✓
Test_TransactionDetail	Test_TransactionDetail__c		2019/08/30	✓	✓
TestBuyersInfo	TestBuyersInfo__c		2019/08/30	✓	✓
TestTransactionInfo	TestTransactionInfo__c		2019/08/30	✓	✓
ToDo	Task				

2. 「項目とリレーション」を選択し、「新規」を選択します。



設定 > オブジェクトマネージャ
B2B購入企業

詳細

項目とリレーション

ページレイアウト
 Lightning レコードページ
 ボタン、リンク、およびアクション
 コンパクトレイアウト
 項目セット
 オブジェクト制限
 レコードタイプ
 条件
 検索レイアウト
 トリガ
 入力規則

項目とリレーション

24 件の項目 (項目の表示ラベル順)

クイック検索

新規

項目の連動関係

項目履歴管理の設定

項目の表示ラベル	項目名	データ型	制御項目	インデックス付き
B2B購入企業ID	Name	自動採番		✓
FAX番号	FaxNo__c	電話		
NP掛け払い購入企業オブジェクト	BuyerInfo_ref__c	参照関係(NP掛け払い購入企業)		✓
メールアドレス	MailAddress__c	メール		
上限金額	AmountLimit__c	数式 (数値)		
上限金額審査要求	AuthoriResultType__c	選択リスト		
住所	Address__c	テキスト (50)		
作成者	CreatedById	参照関係(ユーザ)		
取引登録可否ステータス	TransactionRegistration_Status__c	数式 (テキスト)		
口座振替申込	DirectDebitRequest__c	選択リスト		
所有者	OwnerId	参照関係(ユーザ,グループ)		✓
担当者名	CustomerName__c	テキスト (15)		
支払期限 (日)	PaymentLimit_Date__c	テキスト (2)		
支払期限 (月)	PaymentLimit_Month__c	テキスト (2)		

3. データ型の選択画面で「参照関係」を選択します。

B2B購入企業

カスタム項目の新規作成

ステップ 1. データ型の選択

まず、作成するカスタム項目のデータ型を指定します。

データ型	
☐ (指定なし)	以下のいずれかのデータ型を選択してください。
☐ 自動採番	あなたが定義した表示形式を使用するシステム生成の連番。この番号は、新しいレコードが追加されることに自動的に増えます。
☐ 数式	あなたが定義した数式から値を抽出する参照のみの項目。この数式項目は、いずれかのソース項目が変更されたときに更新されます。
☐ 積み上げ集計 	関連リストに表示されるレコードにある項目の合計値、最小値、最大値、あるいはレコードの件数を表示する参照のみ項目です。
☐ 外部参照関係	データが Salesforce 組織の外に保存されている外部オブジェクトにこのオブジェクトをリンクするリレーションを作成します。
☒ 参照関係	このオブジェクトと別のオブジェクトをリンクするリレーションを作成します。この項目によって、ユーザはルックアップアイコンをクリックして表示されるポップアップリストには指定したオブジェクトのレコードが表示されます。
☐ 主従関係	以下の場合、このオブジェクト (子、つまり「従」) と別のオブジェクト (親、つまり「主」) 間で特別な主従関係を作成します。 - この項目をすべての従レコードで必須項目とする。 - 従レコードの所有権と共有を、主レコードによって決定する。 - 主レコードを削除すると、すべての従レコードも削除する。 - 主レコードに積み上げ集計項目を作成して、従レコードを集計する。 この項目によって、ユーザはルックアップアイコンをクリックして表示されるポップアップリストからレコードを選択できます。リストには主オブジェクトのレコードが

4. 関連先でリレーションを作成したオブジェクトを選択します。

B2B購入企業
新規リレーション

ステップ 2. 関連オブジェクトの選択	
このオブジェクトが関連する他のオブジェクトを選択してください。	
関連先	NP掛け払い購入企業

購入企業情報を持つ貴社オブジェクトの参照項目を設定する場合：**NP掛け払い購入企業**

取引情報を持つ貴社オブジェクトの参照項目を設定する場合：**NP掛け払い取引情報**

5. 新規リレーションで参照項目の登録を行います。

B2B購入企業
新規リレーション

ステップ 3. 参照項目の表示ラベルと名前を入力

項目の表示ラベル

NP掛け払い購入企業

項目名

NP

説明

ヘルプテキスト

子リレーション名

B2B

必須項目

☐ 値の入力を必須にする

参照レコードが削除された場合の対処方法

☒ この項目の値をクリアします。この項目を必須にした場合、このオプションは選択できません。

☐ 参照関係に含まれる参照レコードは削除できません。

ルックアップ検索条件

必要に応じて、参照項目で使用できるレコードを制限する条件を作成します。 [詳細はこちら](#)

▶ [条件設定を表示](#)

項目の表示ラベル：任意

項目名：任意

子リレーション名：任意

6. ステップ4~6を設定後、保存ボタンを押してください。

※購入企業情報を持つ貴社オブジェクトだけでなく、取引情報を持つ貴社オブジェクトにも参照項目を作成してください。

B2B購入企業
新規リレーション

[このページのヘルプ](#)

ステップ 6. カスタム関連リストの追加

ステップ 6/6

前へ

保存 & 新規

保存

キャンセル

項目の表示ラベル	NP掛け払い購入企業
データ型	参照関係
項目名	NP
説明	

参照先と関連付けられているすべてのレイアウトにある関連リストのタイトルを指定します。

関連リストの表示ラベル

この項目を表示するページレイアウトを選択してください。この項目は、指定したページレイアウトの、最初の 2 列のセクションの最後に追加されます。レイアウトを選択しないと、ページに項目が表示されません。

この項目を表示する位置を変更するには、ページレイアウトをカスタマイズする必要があります。

関連リストの追加	ページレイアウト名
☒	BuyersInfoLayout

☒ 関連リストを、ユーザの既存のカスタマイズ設定に追加する

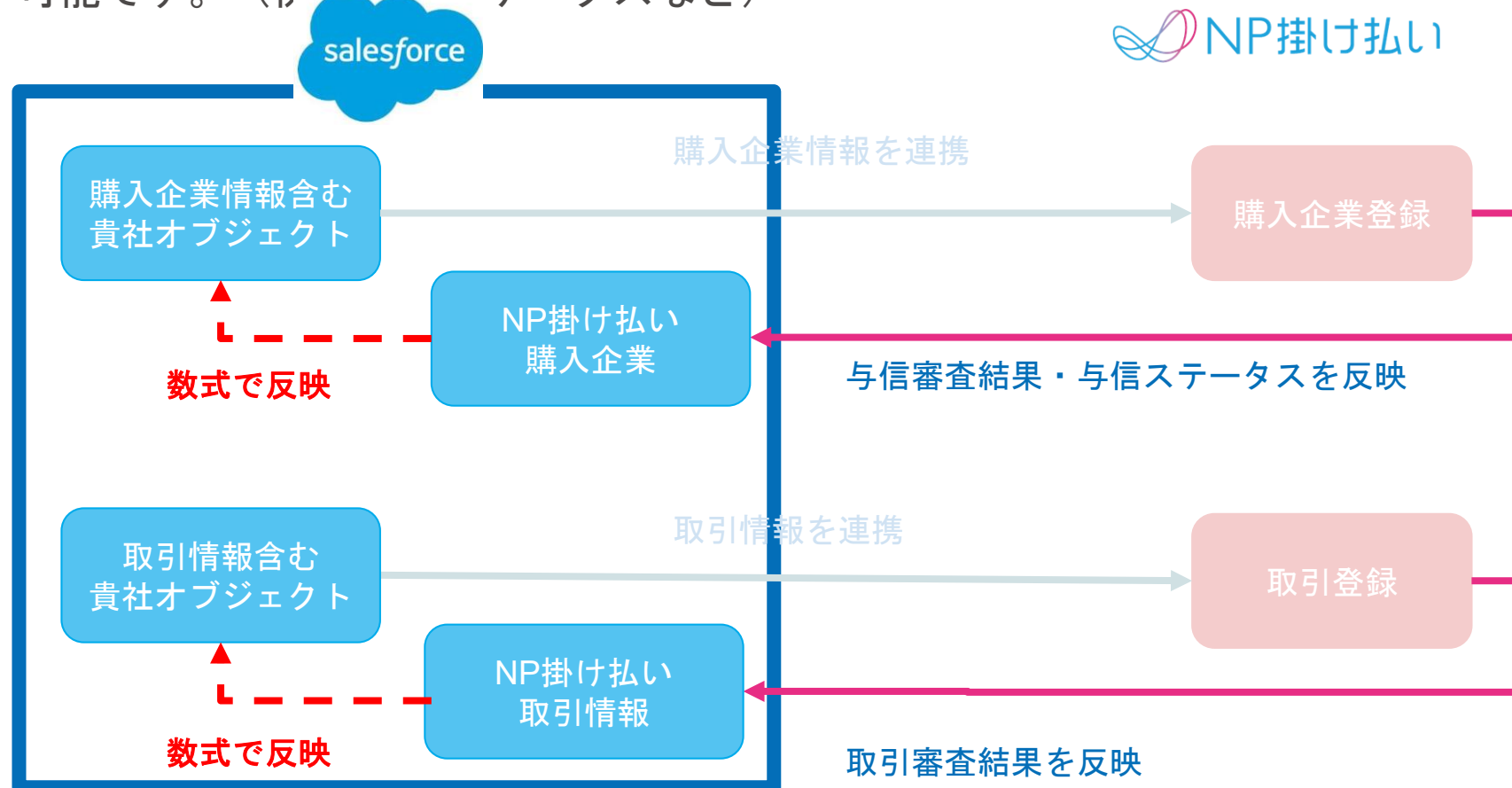
前へ

保存 & 新規

保存

キャンセル

数式項目を設定する事で、NP掛け払いAPIが返却する項目を貴社のオブジェクトに表示する設定が可能です。（例：~~定本~~マスタータスなど）



1. 参照項目の作成の手順1~3と同様に、新規カスタム項目を設定します。

ステップ1のデータ型の選択画面で数式を選択します。

B2B購入企業
カスタム項目の新規作成

ステップ 1. データ型の選択

まず、作成するカスタム項目のデータ型を指定します。

データ型	
☐ (指定なし)	以下のいずれかのデータ型を選択してください。
☐ 自動採番	あなたが定義した表示形式を使用するシステム生成の連番。この番号は、新しいレコードが追加されるごとに自動的に増えます。
☒ 数式	あなたが定義した数式から値を抽出する参照のみの項目。この数式項目は、いずれかのソース項目が変更されたときに更新されます。
☐ 積み上げ集計 	関連リストに表示されるレコードにある項目の合計値、最小値、最大値、あるいはレコードの件数を表示する参照のみ項目です。
☐ 外部参照関係	データが Salesforce 組織の外部に保存されている外部オブジェクトにこのオブジェクトをリンクするリレーションを作成します。
☐ 参照関係	このオブジェクトと別のオブジェクトをリンクするリレーションを作成します。この項目によって、ユーザはルックアップアイコンをクリックして、リストには指定したオブジェクトのレコードが表示されます。
☐ 主従関係	以下の場合、このオブジェクト（子、つまり「従」）と別のオブジェクト（親、つまり「主」）間で特別な主従関係を作成します。 - この項目をすべての従レコードで必須項目とする。 - 従レコードの所有権と共有を、主レコードによって決定する。 - 主レコードを削除すると、すべての従レコードも削除する。 - 主レコードに積み上げ集計項目を作成して、従レコードを集計する。 この項目によって、ユーザはルックアップアイコンをクリックして表示されるポップアップリストからレコードを選択できます。リストには主オブジェクトのレコードのみが表示されます。

2. 貴社オブジェクトに表示したい項目の表示ラベル・項目名・戻り値のデータ型を設定します。

B2B購入企業
カスタム項目の新規作成

ステップ 2. 出力型の選択

項目の表示ラベル	項目名

数式の戻り値のデータ型

☒ (指定なし) 以下のいずれかのデータ型を選択してください。

☐ チェックボックス	Boolean 値を計算します 例: <code>TODAY() > CloseDate</code>
☐ 通貨	ドルまたはその他の通貨で金額を入力でき、自動的に通貨形式の金額にします。 例: <code>粗利益 = Amount - Cost_c</code>
☐ 日付	他の日付に日付を加えたり引いたりして、日付を計算します。 例: <code>リマインダー送信日 = CloseDate - 7</code>
☐ 日付/時間	他の時刻に時刻を加えたり引いたりして、時刻を計算します。 例: <code>次回 = () + 1</code>
☐ 数値	数値を計算します。 例: <code>華氏 = 1.8 * Celsius_c + 32</code>
☐ パーセント	割合を計算し、パーセント記号をその数値に自動的に追加します。 例: <code>割引 = (Amount - Discounted_Amount_c) / Amount</code>
☐ テキスト	他のテキスト項目を連結するなどして、テキスト文字列を作成します。 例: <code>氏名 = LastName & ", " & FirstName</code>
☐ 時間	たとえば、他の時刻に時間数を加えて時刻を計算します。 例: <code>次回 = TIMEVALUE(NOW()) + 1</code>

項目の表示ラベル：任意の名前

項目名：任意の名前

数式の戻り値のデータ型：
貴社オブジェクトに表示したい
項目のデータ型

3. 項目の挿入ボタンを押下し、該当する項目を選択・挿入してください。

ステップ 3. 数式の入力

数式を入力し、[構文を確認] をクリックして、エラーがないかを確認します。[高度な数式] サブタブをクリックして、追加項目、演算子、および関数を使用してください。

例: 氏名 = LastName & ", " & FirstName [その他の例...](#)

簡単な数式 高度な数式

項目の挿入

審査ステータス (テキスト) =

項目の挿入

項目を選択して、[挿入] をクリックします。表示ラベルの後ろに ">" が付く場合は、利用できる参照先の項目があることを示します。

入企業 >	B2B購入企業ID	口座名義
nization >	FAX番号	購入企業ID
e >	NP掛け払い購入企業	購入企業審査ステータス
sm >	NP掛け払い購入企業 >	購入企業審査結果
>	カスタムオブジェクト ID	購入企業名
Role >	メールアドレス	債権保障ステータス
	口座振替申込	債権保障期限日
	購入企業ID	最終更新者 >
	購入企業名	最終更新者 ID

選択した項目:
NP_buyer__r.npbttobeta__BuyerAuthori_Status__c
種別: テキスト
API 参照名: NP_buyer__r.npbttobeta__BuyerAuthori_Status__c

挿入

閉じる

※Appendixの項目リストをご参照下さい

4. ステップ4、5を設定し、保存してください。

B2B購入企業

カスタム項目の新規作成

このページのヘルプ ⓘ

ステップ 5. ページレイアウトへの追加

ステップ 5/5

前へ

保存 & 新規

保存

キャンセル

項目の表示ラベル	審査ステータス
データ型	数式
項目名	Field1
説明	

この項目を表示するページレイアウトを選択してください。この項目は、指定したページレイアウトの、最初の 2 列のセクションの最後に追加されます。レイアウトを選択しないと、ページに項目が表示されません。

この項目を表示する位置を変更するには、ページレイアウトをカスタマイズする必要があります。

☒ 項目の追加	ページレイアウト名
☒	B2B購入企業レイアウト

さらにカスタム項目を作成する場合は [保存 & 新規] を、作成しない場合は [保存] をクリックしてください。

前へ

保存 & 新規

保存

キャンセル

- 貴社オブジェクトの情報をNP掛け払いAPIに連携するためのボタンを作成します。
- 「NP掛け払い for Salesforce」に用意されているVisualforceファイルから、Visualforce Markup部分をコピーし、一部を書き換える事で貴社のオブジェクトに対して利用できる新規ボタンを作成頂きます。
- 本マニュアルでは購入企業アクションを例に解説しますが、実際には次のページに記載のある9個のVisualforceファイルを元に全てのボタンを作成してください。

以下のVisualforceファイルを元に9個のボタン(or部品)を作成ください。

No.	Visualforceファイル	変更前standardController	変更後standardController	ボタン(or部品)	レイアウト場所
1	連携元購入企業アクション	TestBuyersInfo__c	購入企業情報含む貴社オブジェクトのAPI参照名	購入企業取得・購入企業登録・購入企業変更の3つのボタンを纏めた部品	詳細画面
2	連携元購入企業登録	TestBuyersInfo__c	購入企業情報含む貴社オブジェクトのAPI参照名	購入企業登録	一覧画面
3	連携元購入企業変更	TestBuyersInfo__c	購入企業情報含む貴社オブジェクトのAPI参照名	購入企業変更	一覧画面
4	連携元購入企業取得	TestBuyersInfo__c	購入企業情報含む貴社オブジェクトのAPI参照名	購入企業取得	一覧画面
5	連携元取引アクション	TestTransactionInfo__c	取引情報含む貴社オブジェクトのAPI参照名	取引登録・取引更新・取引キャンセル・取引取得の4つのボタンを纏めた部品	詳細画面
6	連携元取引登録	TestTransactionInfo__c	取引情報含む貴社オブジェクトのAPI参照名	取引登録	一覧画面
7	連携元取引更新	TestTransactionInfo__c	取引情報含む貴社オブジェクトのAPI参照名	取引更新	一覧画面
8	連携元取引キャンセル	TestTransactionInfo__c	取引情報含む貴社オブジェクトのAPI参照名	取引キャンセル	一覧画面
9	連携元取引取得	TestTransactionInfo__c	取引情報含む貴社オブジェクトのAPI参照名	取引取得	一覧画面

1. Visualforceページを開きます。

Visualforce ページ

Visualforce ページで、好みのユーザエクスペリエンスのアプリケーションを作成したり、ユーザの生産性を最適化できるよう既存アプリケーションを拡

ビュー: [すべて](#) [新規ビューの作成](#)

A B C D E F G H I J K L M N O					開発者コンソール 新規	
アクション	表示ラベル	名前	名前空間プレフィックス	API バージョン		
セキュリティ 	 NP掛け払い購入企業アクション	BuyersInfoAction	npbtobbeta	45.0		
セキュリティ 	 NP掛け払い購入企業取得	BuyersInfoFindList	npbtobbeta	45.0		
セキュリティ 	 NP掛け払い購入企業登録	BuyersInfoRegistList	npbtobbeta	45.0		
セキュリティ 	 NP掛け払い購入企業変更	BuyersInfoUpdateList	npbtobbeta	45.0		
セキュリティ 	 連携元購入企業アクション	FromBuyersAction	npbtobbeta	45.0		
セキュリティ 	 連携元購入企業取得	FromBuyersFindList	npbtobbeta	45.0		
セキュリティ 	 連携元購入企業登録	FromBuyersRegistList	npbtobbeta	45.0		
セキュリティ 	 連携元購入企業変更	FromBuyersUpdateList	npbtobbeta	45.0		
セキュリティ 	 連携元取引アクション	FromTransactionAction	npbtobbeta	45.0		
セキュリティ 	 連携元取引キャンセル	FromTransactionCancelList	npbtobbeta	45.0		
セキュリティ 	 連携元取引取得	FromTransactionFindList	npbtobbeta	45.0		
セキュリティ 	 連携元取引登録	FromTransactionRegistList	npbtobbeta	45.0		
セキュリティ 	 連携元取引更新	FromTransactionUpdateList	npbtobbeta	45.0		
セキュリティ 	 NP掛け払い設定	ItemMappingSetting	npbtobbeta	45.0		
セキュリティ 	 NPリカバリーページ	NPRecoveryPage	npbtobbeta	45.0		
セキュリティ 	 NP掛け払い取引アクション	TransactionAction	npbtobbeta	45.0		
セキュリティ 	 NP掛け払い取引キャンセル	TransactionCancelList	npbtobbeta	45.0		
セキュリティ 	 NP掛け払い取引取得	TransactionFindList	npbtobbeta	45.0		
セキュリティ 	 NP掛け払い取引登録	TransactionRegistList	npbtobbeta	45.0		
セキュリティ 	 NP掛け払い取引更新	TransactionUpdateList	npbtobbeta	45.0		

2. 該当のVisualforceファイルを選択し、Visualforce Markupのコードをコピーします。

Visualforce ページ
npbtobbeta__FromBuyersAction

ページの詳細 使用場所 プレビュー

表示ラベル 連携元購入企業アクション

名前空間プレフィックス Lightning Experience、Lightning コミュニティ、およびモバイルアプリケー

GET 要求の CSRF 保護が必要 ☐

最終更新者

Package Information

インストール済みパッケージ npbtob 使用可能なパッケージバージョン

Visualforce Markup Version Settings

```
<apex:page standardController="npbtobbeta__TestBuyersInfo__c" lightningStyleSheets="true" extensions="npbtobbeta.FromObjectController">
  <apex:form >
    <apex:commandButton value="購入企業登録" action="{!buyerRegist}" />
    <apex:commandButton value="購入企業情報変更" action="{!buyerUpdate}" />
    <apex:commandButton value="購入企業情報取得" action="{!buyerFind}" />
  </apex:form>
  <apex:pageMessages rendered="true"/>
</apex:page>
```

使用場所 プレビュー

3. Visualforceページに戻り、新規ボタンを選択します。

Visualforce ページ

Visualforce ページで、好みのユーザエクスペリエンスのアプリケーションを作成したり、ユーザの生産性を最適化できるよう既存アプリケーションを拡

ビュー: [すべて](#) [新規ビューの作成](#)

A B C D E F G H I J K L M N O				
			開発者コンソール	新規
アクション	表示ラベル	名前	名前空間プレフィックス	API バージョン
セキュリティ 	 NP掛け払い購入企業アクション	BuyersInfoAction	npbtobbeta	45.0
セキュリティ 	 NP掛け払い購入企業取得	BuyersInfoFindList	npbtobbeta	45.0
セキュリティ 	 NP掛け払い購入企業登録	BuyersInfoRegistList	npbtobbeta	45.0
セキュリティ 	 NP掛け払い購入企業変更	BuyersInfoUpdateList	npbtobbeta	45.0
セキュリティ 	 連携元購入企業アクション	FromBuyersAction	npbtobbeta	45.0
セキュリティ 	 連携元購入企業取得	FromBuyersFindList	npbtobbeta	45.0
セキュリティ 	 連携元購入企業登録	FromBuyersRegistList	npbtobbeta	45.0
セキュリティ 	 連携元購入企業変更	FromBuyersUpdateList	npbtobbeta	45.0
セキュリティ 	 連携元取引アクション	FromTransactionAction	npbtobbeta	45.0
セキュリティ 	 連携元取引キャンセル	FromTransactionCancelList	npbtobbeta	45.0
セキュリティ 	 連携元取引取得	FromTransactionFindList	npbtobbeta	45.0
セキュリティ 	 連携元取引登録	FromTransactionRegistList	npbtobbeta	45.0
セキュリティ 	 連携元取引更新	FromTransactionUpdateList	npbtobbeta	45.0
セキュリティ 	 NP掛け払い設定	ItemMappingSetting	npbtobbeta	45.0
セキュリティ 	 NPリカバリーページ	NPRecoveryPage	npbtobbeta	45.0
セキュリティ 	 NP掛け払い取引アクション	TransactionAction	npbtobbeta	45.0
セキュリティ 	 NP掛け払い取引キャンセル	TransactionCancelList	npbtobbeta	45.0
セキュリティ 	 NP掛け払い取引取得	TransactionFindList	npbtobbeta	45.0
セキュリティ 	 NP掛け払い取引登録	TransactionRegistList	npbtobbeta	45.0
セキュリティ 	 NP掛け払い取引更新	TransactionUpdateList	npbtobbeta	45.0

4. 任意の表示ラベル・名前を記入します。

手順3でコピーしたコードをVisualforce Markupに貼り付け、赤下線の箇所を手順1の表のように修正し、保存ボタンを押してください。

Visualforce ページ

[このページのヘルプ](#)

ページの編集

保存適用キャンセル使用場所コンポーネントの参照プレビュー

ページ情報

表示ラベル

名前

説明

Lightning Experience、Lightning コミュニティ、およびモバイルアプリケーションで利用可能

GET 要求の CSRF 保護が必要

Visualforce Markup

Version Settings

```
1 <apex:page standardController="B2B__BuyersInfo__c" lightningStyleSheets="true" extensions="npbtobeta.BuyersInfoController">
2   <apex:form >
3     <apex:commandButton value="購入企業登録" action="{!buyerRegist}" />
4     <apex:commandButton value="購入企業情報変更" action="{!buyerUpdate}" />
5     <apex:commandButton value="購入企業情報取得" action="{!buyerFind}" />
6   </apex:form>
7   <apex:pageMessages rendered="true"/>
8 </apex:page>
```

5. 登録完了後以下のように表示されます。

この作業をp41の表の1~9のボタン全てに対して行います。また、作成したVisualforceに対してアクセス権を付与してください。

Visualforce ページ

Visualforce ページで、好みのユーザエクスペリエンスのアプリケーションを作成したり、ユーザの生産性を最適化できるような既存アプリケーションを拡張

ビュー: [すべて](#) [新規ビューの作成](#)

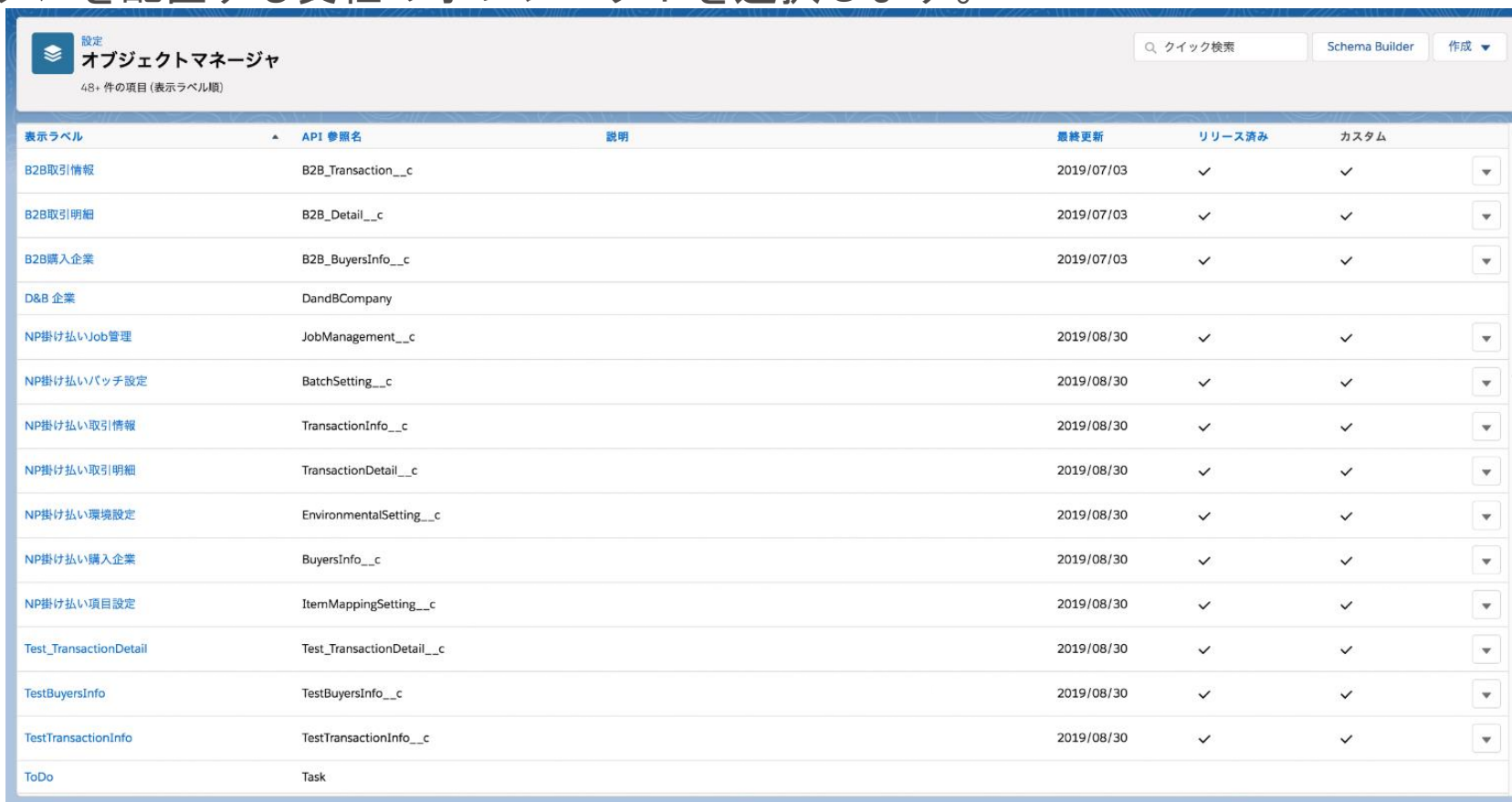
A | B | C | D | E | F | G | H | I | J | K | L | M | N | O

アクション	表示ラベル	名前	名前空間プレフィックス	API バージョン
編集 削除 セキュリティ	購入企業取得	BuyerGet		46.0
編集 削除 セキュリティ	購入企業アクション	B2BBuyersAction		46.0
セキュリティ	NP掛け払い取引登録	TransactionRegistList	npbtobbeta	45.0
セキュリティ	NP掛け払い取引更新	TransactionUpdateList	npbtobbeta	45.0
セキュリティ	NP掛け払い設定	ItemMappingSetting	npbtobbeta	45.0
セキュリティ	NPリカバリーページ	NPrecoveryPage	npbtobbeta	45.0
セキュリティ	NP掛け払い取引アクション	TransactionAction	npbtobbeta	45.0
セキュリティ	NP掛け払い取引キャンセル	TransactionCancelList	npbtobbeta	45.0
セキュリティ	NP掛け払い取引取得	TransactionFindList	npbtobbeta	45.0
セキュリティ	連携元取引更新	FromTransactionUpdateList	npbtobbeta	45.0
セキュリティ	連携元取引アクション	FromTransactionAction	npbtobbeta	45.0
セキュリティ	連携元取引キャンセル	FromTransactionCancelList	npbtobbeta	45.0
セキュリティ	連携元取引取得	FromTransactionFindList	npbtobbeta	45.0
セキュリティ	連携元取引登録	FromTransactionRegistList	npbtobbeta	45.0
セキュリティ	NP掛け払い購入企業登録	BuyersInfoRegistList	npbtobbeta	45.0
セキュリティ	NP掛け払い購入企業変更	BuyersInfoUpdateList	npbtobbeta	45.0
セキュリティ	連携元購入企業アクション	FromBuyersAction	npbtobbeta	45.0
セキュリティ	連携元購入企業取得	FromBuyersFindList	npbtobbeta	45.0
セキュリティ	連携元購入企業登録	FromBuyersRegistList	npbtobbeta	45.0
セキュリティ	連携元購入企業変更	FromBuyersUpdateList	npbtobbeta	45.0

レイアウト設定（詳細画面に配置）

「Visualforceの作成」で作成したボタンのレイアウトを設定します。
※詳細画面に配置するのは、「Visualforceの作成」手順1の表の1、5番のみです。

1. ボタンを配置する貴社のオブジェクトを選択します。



The screenshot shows the Salesforce Object Manager interface. The header includes the '設定' (Setup) icon, 'オブジェクトマネージャ' (Object Manager), and a search bar with 'クイック検索' (Quick Search). Below the header, there is a table with columns: '表示ラベル' (Display Label), 'API 参照名' (API Name), '説明' (Description), '最終更新' (Last Updated), 'リリース済み' (Released), and 'カスタム' (Custom). The table lists various objects, including B2B Transaction, B2B Detail, B2B Buyers Info, D&B Company, NP 掛け払い Job 管理, NP 掛け払い バッチ 設定, NP 掛け払い 取引 情報, NP 掛け払い 取引 明細, NP 掛け払い 環境 設定, NP 掛け払い 購入 企業, NP 掛け払い 項目 設定, Test Transaction Detail, Test Buyers Info, Test Transaction Info, and To Do.

表示ラベル	API 参照名	説明	最終更新	リリース済み	カスタム
B2B取引情報	B2B_Transaction__c		2019/07/03	✓	✓
B2B取引明細	B2B_Detail__c		2019/07/03	✓	✓
B2B購入企業	B2B_BuyersInfo__c		2019/07/03	✓	✓
D&B 企業	DandBCompany				
NP掛け払いJob管理	JobManagement__c		2019/08/30	✓	✓
NP掛け払いバッチ設定	BatchSetting__c		2019/08/30	✓	✓
NP掛け払い取引情報	TransactionInfo__c		2019/08/30	✓	✓
NP掛け払い取引明細	TransactionDetail__c		2019/08/30	✓	✓
NP掛け払い環境設定	EnvironmentalSetting__c		2019/08/30	✓	✓
NP掛け払い購入企業	BuyersInfo__c		2019/08/30	✓	✓
NP掛け払い項目設定	ItemMappingSetting__c		2019/08/30	✓	✓
Test_TransactionDetail	Test_TransactionDetail__c		2019/08/30	✓	✓
TestBuyersInfo	TestBuyersInfo__c		2019/08/30	✓	✓
TestTransactionInfo	TestTransactionInfo__c		2019/08/30	✓	✓
To Do	Task				

2. ページレイアウトのページレイアウト名を選択します。

設定 > オブジェクトマネージャ

 **B2B購入企業**

詳細

項目とリレーション

ページレイアウト

Lightning レコードページ

ボタン、リンク、およびアクション

コンパクトレイアウト

項目セット

オブジェクト制限

レコードタイプ

条件

検索レイアウト

トリガ

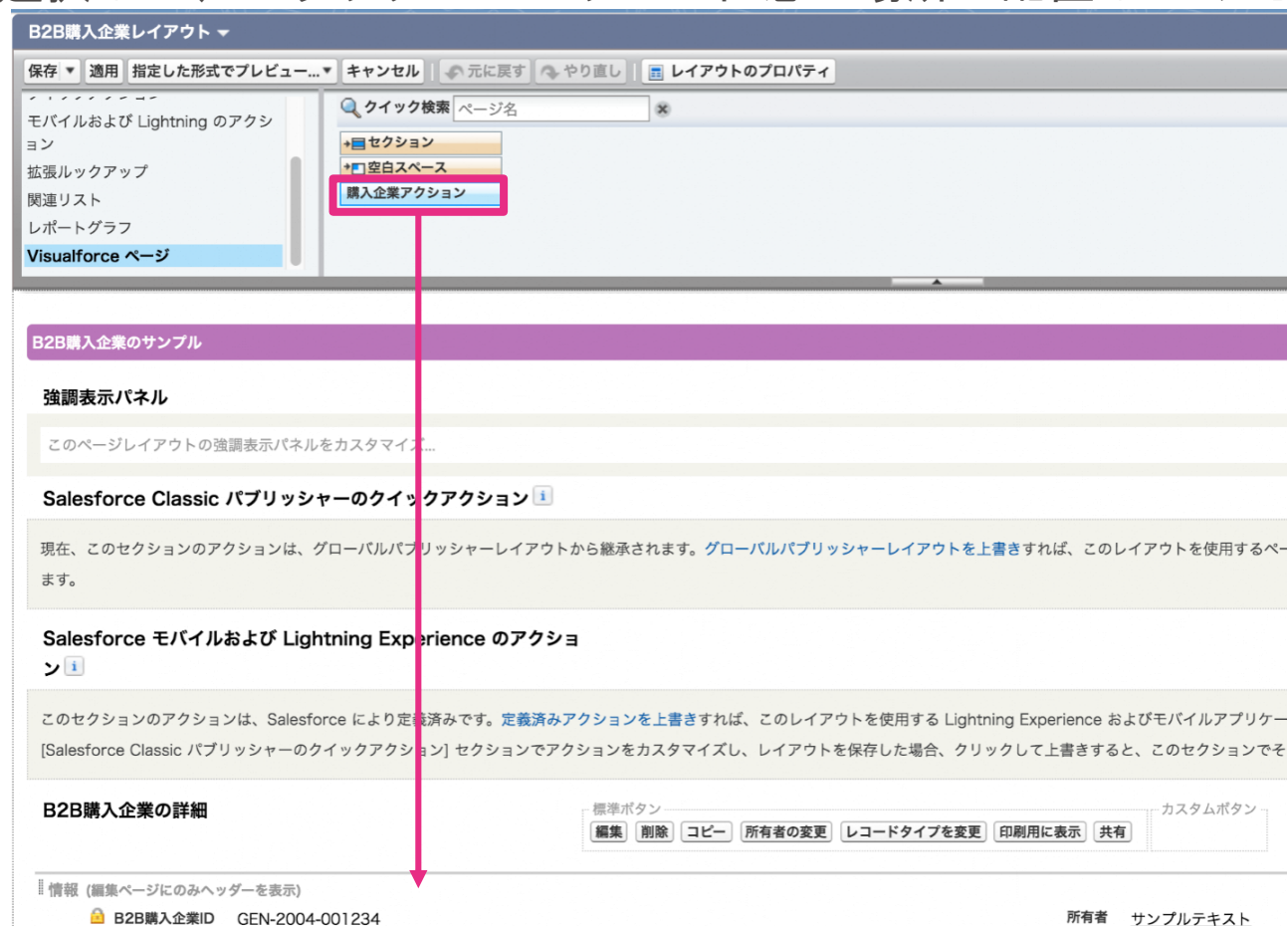
入力規則

ページレイアウト

1件の項目 (ページレイアウト名順)

ページレイアウト名	作成者
B2B購入企業レイアウト	

3. Visualforceページを選択すると作成したVisualforceが表示されます。
- 該当のボタンを選択して、ドラッグ＆ドロップで任意の場所に配置してください。



「Visualforceの作成」で作成したボタンのレイアウトを設定します。
※一覧画面に配置するのは、「Visualforceの作成」手順1の表の1、5番以外全てです。

1. ボタンを配置する貴社のオブジェクトを選択し、
「ボタン、リンク、およびアクション」内の「新規ボタンまたはリンク」を選択します。

ボタン、リンク、およびアクション

8件の項目（表示ラベル順）

🔍 クイック検索

新規アクション

新規ボタンまたはリンク

表示ラベル	名前	説明	型	内容のソース	上書き
B2B購入企業タブ	Tab			標準ページ	▼
コピー	Clone			標準ページ	▼
リスト	List			標準ページ	▼
削除	Delete			標準ページ	▼
参照	View			標準ページ	▼
引き受ける	Accept			標準ページ	▼
新規	New			標準ページ	▼
編集	Edit			標準ページ	▼

2. 必須項目を入力すると「コンテンツ」に作成したボタンが選択できるようになります。
該当のボタンを選択して保存してください。

B2B購入企業のカスタムボタンまたはカスタムリンク
新規ボタンまたは新規リンク

カスタムボタンまたはカスタムリンクの編集

保存 適用 プレビュー キャンセル

表示ラベル 購入企業取得

名前 CustomLink1 ⓘ

説明

表示の種類

☐ 詳細ページリンク サンプルを表示

☐ 詳細ページボタン サンプルを表示

☒ リストボタン サンプルを表示

☒ チェックボックスの表示 (複数レコード選択用)

動作 現在のウィンドウにサイドバー付きで表示 ⓘ 動作オプションの表示

内容のソース Visualforce ページ ⓘ

コンテンツ 購入企業取得 [BuverGet] ⓘ

保存 適用 プレビュー キャンセル

表示ラベル：任意の名前

名前：任意の名前

表示の種類：リストボタン

動作：現在のウィンドウにサイドバー付きで表示

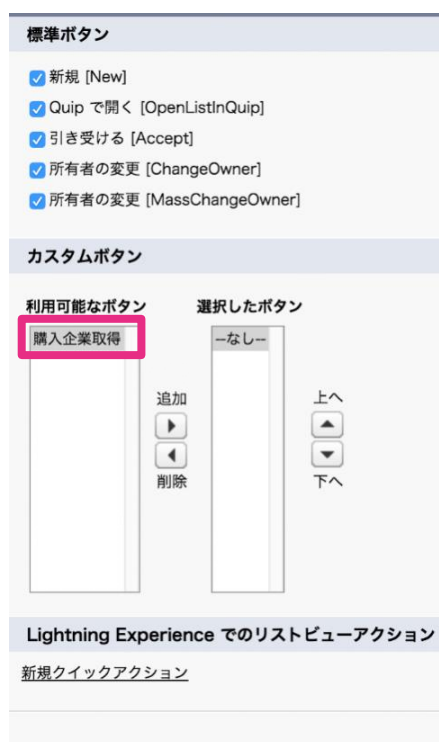
内容のソース：Visualforceページ

3. レイアウト設定（詳細画面に配置）の1と同様に貴社のオブジェクトを選択し、検索レイアウト配下のリストビューの右側の逆三角ボタンを押下し、「編集」を選択します。

検索レイアウト 6件の項目 (レイアウト順)			🔍 クイック検索
レイアウト	表示される列	表示されるボタン	
タブ	B2B購入企業ID	N/A	▼
リストビュー	N/A	新規, Quip で開く, 引き受ける, 所有者の変更, 所有者の変更	▼
ルックアップダイアログ	B2B購入企業ID	N/A	編集
ルックアップ電話ダイアログ	B2B購入企業ID, FAX番号, 電話番号	N/A	▼
検索条件項目	N/A	N/A	▼
検索結果	B2B購入企業ID	N/A	▼

4. Visualforceで作成したボタンが「利用可能なボタン」に表示されるので選択し、「追加」を選択します。

ボタンが「選択したボタン」欄に移動するので、保存を選択します。



標準ボタン

- ☒ 新規 [New]
- ☒ Quip で開く [OpenListInQuip]
- ☒ 引き受ける [Accept]
- ☒ 所有者の変更 [ChangeOwner]
- ☒ 所有者の変更 [MassChangeOwner]

カスタムボタン

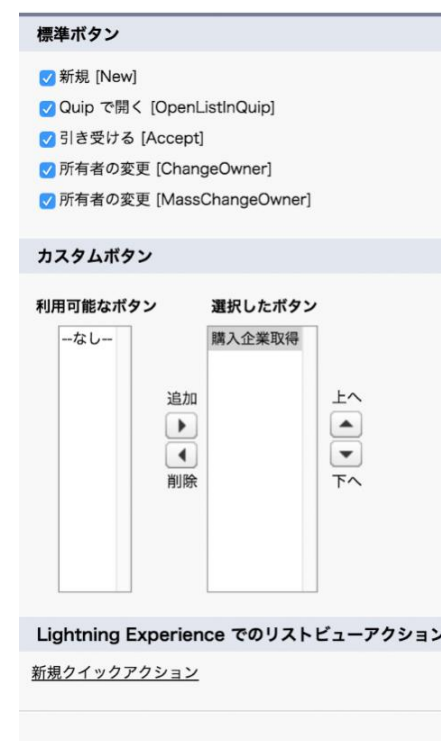
利用可能なボタン	選択したボタン
購入企業取得	—なし—

追加
削除

上へ
下へ

Lightning Experience でのリストビューアクション

新規クイックアクション



標準ボタン

- ☒ 新規 [New]
- ☒ Quip で開く [OpenListInQuip]
- ☒ 引き受ける [Accept]
- ☒ 所有者の変更 [ChangeOwner]
- ☒ 所有者の変更 [MassChangeOwner]

カスタムボタン

利用可能なボタン	選択したボタン
—なし—	購入企業取得

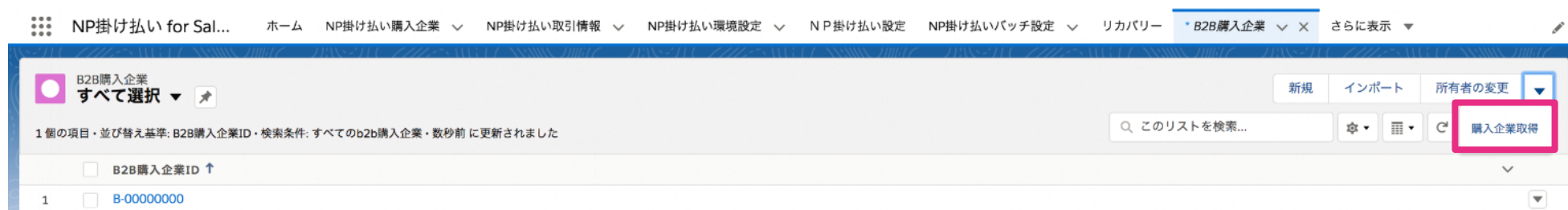
追加
削除

上へ
下へ

Lightning Experience でのリストビューアクション

新規クイックアクション

5. 手順4完了後、図のようにボタンが表示されます。



1. NP 掛け払い設定タブを選択し、貴社オブジェクトからNPシステムへ送信する購入企業情報を設定します。



【連携元オブジェクト】：「参照項目の作成」で参照項目を作成した、購入企業情報をもつ貴社のオブジェクト

NP購入企業オブジェクトの参照：「参照項目の作成」で作成した参照項目

【購入企業情報】

NP 掛け払いAPIへ送信する項目と貴社オブジェクトで管理している項目をマッピングします。

【購入企業設定】

NP 掛け払いAPIへ送信する項目と貴社オブジェクトで管理している項目をマッピングします。

※貴社オブジェクトで保有していない必須項目は新規で作成いただく必要があります。(数式を用いることも可能です)

※項目の詳細はAppendixおよびNP 掛け払いAPI仕様書をご確認ください。

2. NP 掛け払い設定タブを選択し、貴社オブジェクトからNPシステムへ送信する取引情報を設定します。

NP 掛け払い for Salesf...
ホーム
NP 掛け払い購入企業
NP 掛け払い取引情報
NP 掛け払い環境設定
NP 掛け払い設定
NP 掛け払いバッチ設定

NP 掛け払い設定

NP 掛け払い設定

NP 掛け払い購入企業 NP 掛け払い取引

(取引連携元オブジェクト)
注文:Order

NP 掛け払い取引オブジェクト:TransId : NP 掛け払い取引オブジェクトの参照 (必須)

取引先 ID:AccountId : 購入企業連携元オブジェクトの参照 (必須)

(取引情報)
加盟店取引ID:ShopTransactionId : 加盟店取引ID (必須)

注文開始日:EffectiveDate : 加盟店取引注文日 (必須)

注文 金額:TotalAmount : 取引金額 (必須)

(配送先情報)
企業名 (配送先):CompanyName : 企業名 (企業名または担当者名のいずれか必須)

一なし : 部署名

一なし : 担当者名 (企業名または担当者名のいずれか必須)

住所 (配送先):Address__c : 郵便番号 (必須)

住所 (配送先):Address__c : 住所 (必須)

電話番号:TelNo__c : 電話番号 (必須)

(取引明細連携元オブジェクト)
注文商品:OrderItem

注文 ID:OrderId : 取引連携元オブジェクトの参照 (必須)

(明細)
明細説明:Description : 明細 (必須)

単価:UnitPrice : 単価

一なし : 数量

一なし : 金額

設定 キャンセル

取引連携元オブジェクト：連携元オブジェクトに関連するオブジェクトから選択できます。「参照項目の作成」で参照項目を作成した、取引情報をもつ貴社のオブジェクトを選択してください。

NP 掛け払い取引オブジェクトの参照：「参照項目の作成」で作成した参照項目

購入企業連携元オブジェクトの参照：購入企業情報をもつ貴社のオブジェクトへの参照項目

取引情報・配送先情報

NP 掛け払いAPIへ送信する項目と貴社オブジェクトで管理している項目をマッピングします。

取引明細連携元オブジェクト

取引連携元オブジェクトに関連するオブジェクトから選択できます。NP 掛け払いAPIへ送信する項目と貴社オブジェクトで管理している項目をマッピングします。

※貴社オブジェクトで保有していない必須項目は新規で作成いただく必要があります。(数式を用いることも可能です)

※項目の詳細はAppendixおよびNP 掛け払いAPI仕様書をご確認ください。

- バッチを設定する事で、NP掛け払いAPIから定期的に購入企業情報・取引情報を取得することができます。
- 1日に1度、前日分のデータを取得してSalesforce上に反映します。
- 2つのバッチ(購入企業情報取得バッチ、取引情報取得バッチ)を設定ください。
- バッチの起動時間は任意で設定可能です。
- 購入企業情報取得バッチを先に動かすことを推奨しています。

次ページより設定手順を記載します。

1. NP掛け払いバッチ設定タブを選択し、新規ボタンを押下します。



2. 購入企業情報取得用のバッチを作成する場合は、バッチ種別で「NP掛け払い購入企業連携」、取引情報取得用のバッチを作成する場合は、「NP掛け払い取引連携」を選択してください。必要項目に入力後、保存ボタンを押下してください。

新規NP掛け払いバッチ設定

情報

NP掛け払いバッチID

所有者

*バッチ種別

--なし--

*実行時刻

直近の処理済更新日

バッチ処理ステータス

バッチ実行ID

キャンセル

保存 & 新規

保存

バッチ種別：「NP掛け払い購入企業連携」・「NP掛け払い取引連携」のどちらかを選択してください。

実行時間：バッチを実行する時間です。任意の時間を設定してください。

※前日分のデータを取得します。

直近の処理済み更新日：入力しないでください。

バッチ処理ステータス：入力しないでください。

バッチ実行ID：入力しないでください。

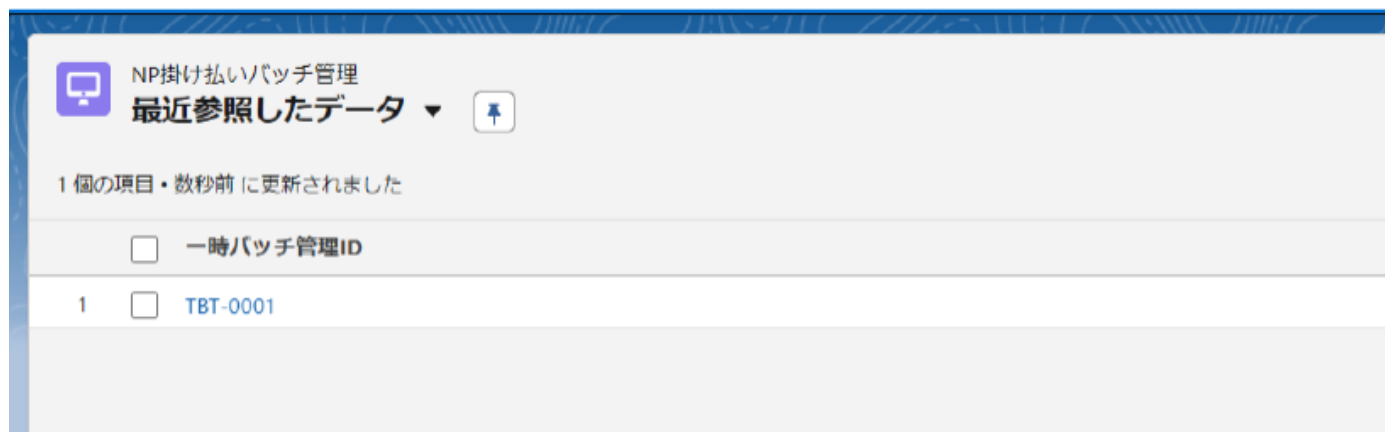
3. 購入企業情報バッチ、取引情報バッチを作成すると以下のように表示されます。これで「NP掛け払いバッチ設定」における設定は完了です。

 NP掛け払いバッチ設定
最近参照したデータ ▼ 

2 個の項目・数秒前 に更新されました

	☐	NP掛け払いバッチ I D
1	☐	B-0000000001
2	☐	B-0000000000

4. つづいて、「NP掛け払いバッチ管理」タブを選択し、新規ボタンを押下してレコードを作成します。



5. 何も入力せずに、保存ボタンを押下します。デフォルト値が画面に表示されていることを確認し、これでバッチ設定は完了です。（このオブジェクトでは、1レコードしか保持できません）



1. バッチが不正終了を繰り返す場合、リカバリータブよりリカバリーを行ってください。
購入企業・取引情報ともに、同期ボタンを押下することでリカバリーが起動いたします。
尚、購入企業に関しては全てのデータが最新化されますが、取引情報については件数が多いことが想定されるため期間を指定してその分のデータを取得します。

 NP掛け払い for Sal... ホーム NP掛け払い購入企業 ▾ NP掛け払い取引情報 ▾ **リカバリー** さらに表示 ▾

NP掛け払い情報取得リカバリー

NP掛け払い情報取得リカバリー

NP掛け払い購入企業連携

NP掛け払い取引情報連携

処理件数:

リカバリー基準日時: ~ 2019/10/08 10:58:57

残レコード件数: 0件

同期

キャンセル

2. リカバリー完了後、NP掛け払いバッチ設定画面に移動し、「直近の処理済更新日」をリカバリーを実施した前日に変更してください。そうすることで、翌日以降も前日分の情報のみ取得できます。

ex.10/8にリカバリーを実施した場合、直近の処理済み更新日を10/7に変更してください。

NP掛け払い取引情報
NP掛け払い環境設定
NP掛け払い設定
NP掛け払いバッチ設定


NP掛け払いバッチ設定の編集
B-000000000000

NP掛け払いバッチ設定の編集

保存 保存 & 新規 キャンセル

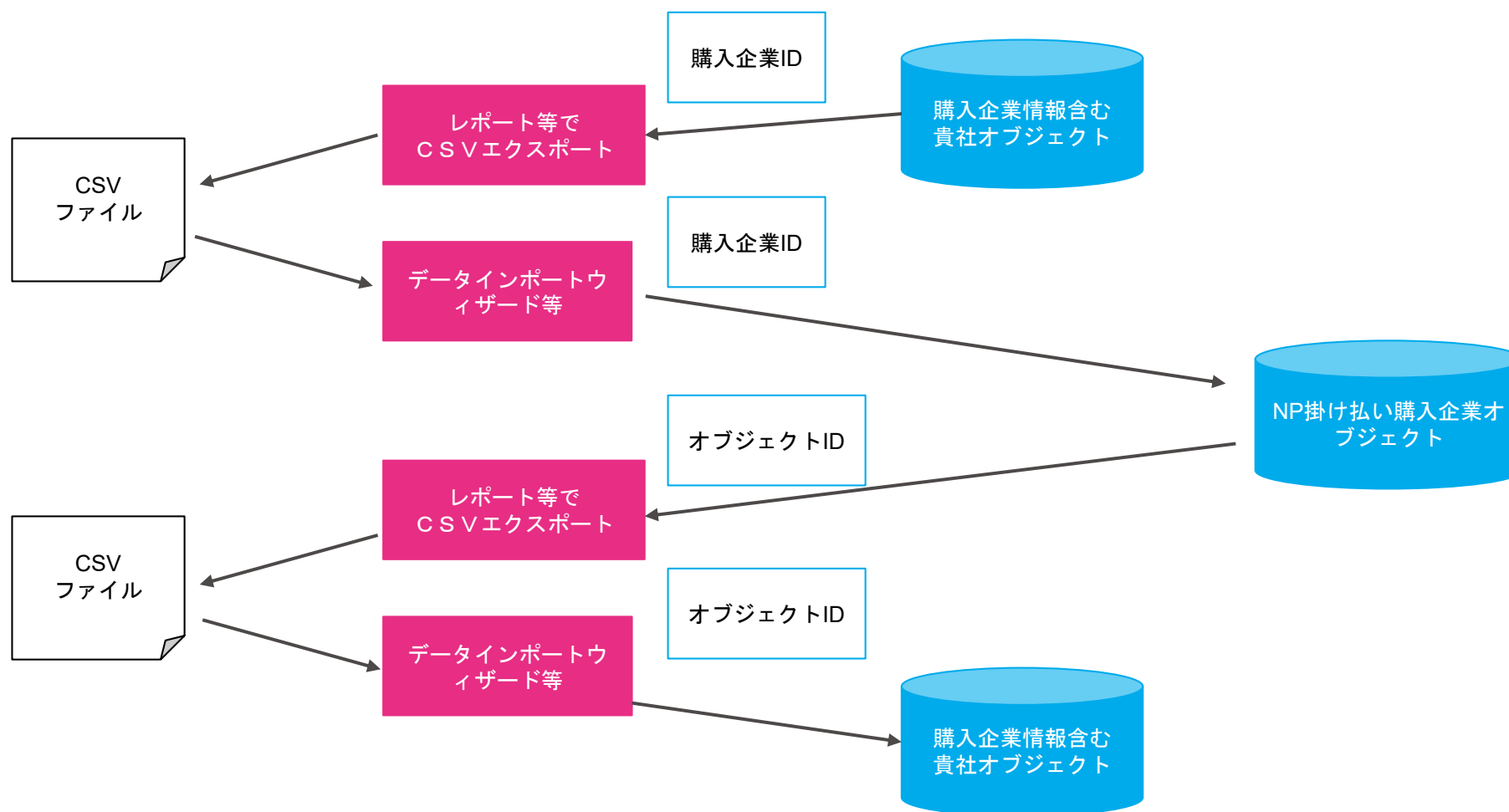
情報

NP掛け払いバッチID	B-000000000000
バッチ種別	NP掛け払い購入企業連携
実行時刻	00:00:00.000
直近の処理済更新日	2019/10/07
バッチ処理ステータス	エラー
バッチ実行ID	BUYER_2019101000

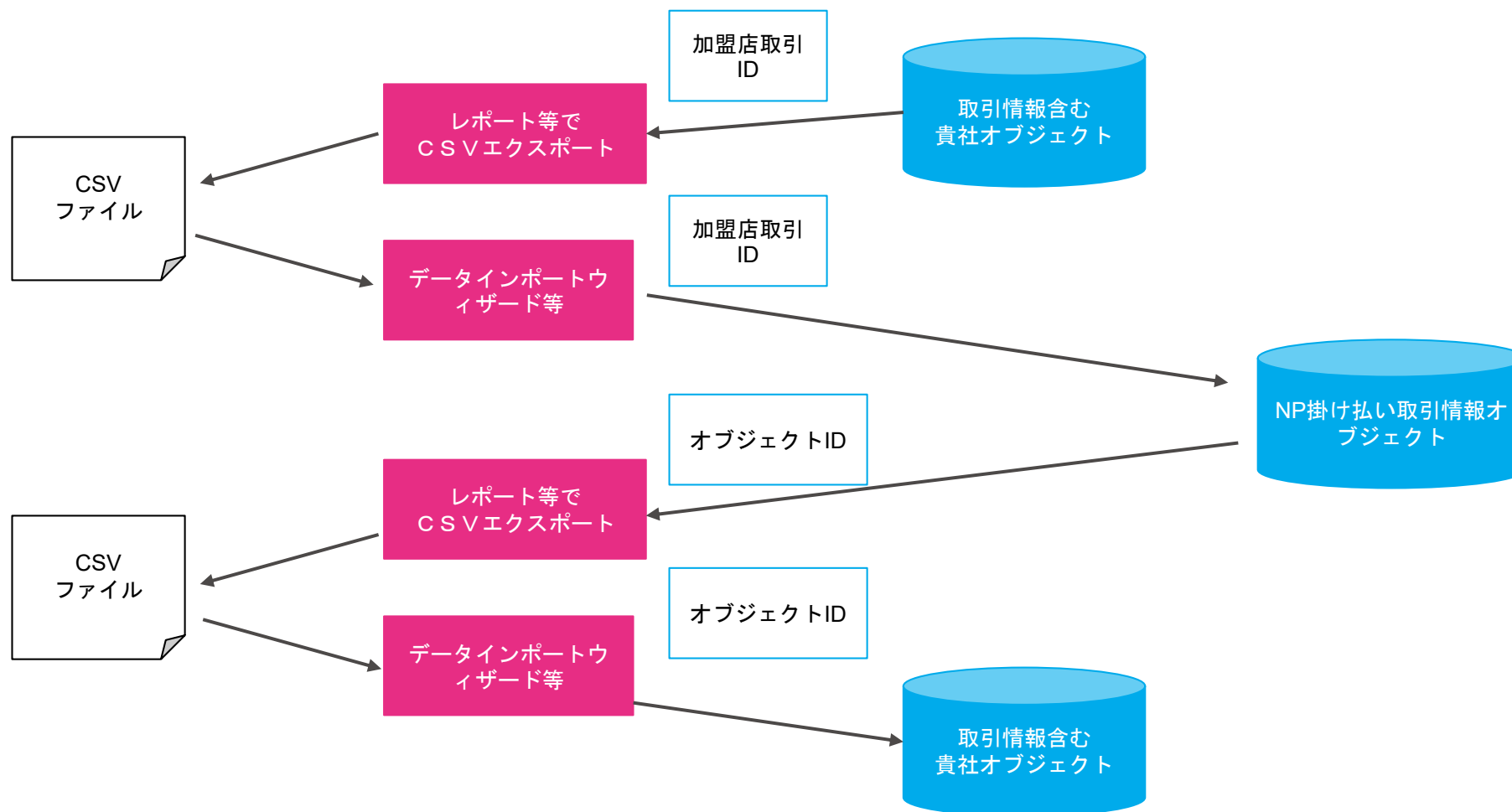
保存 保存 & 新規 キャンセル

貴社が既にNP掛け払いの加盟店であり、過去に取引登録や購入企業登録を行なっている場合、リカバリー機能を用いて該当データをSalesforce上に取り込むことが可能です。

次ページ以降の図のような流れで処理を行ったあと、リカバリー処理を行ってください。



上記の処理完了後、リカバリー処理を行ってください

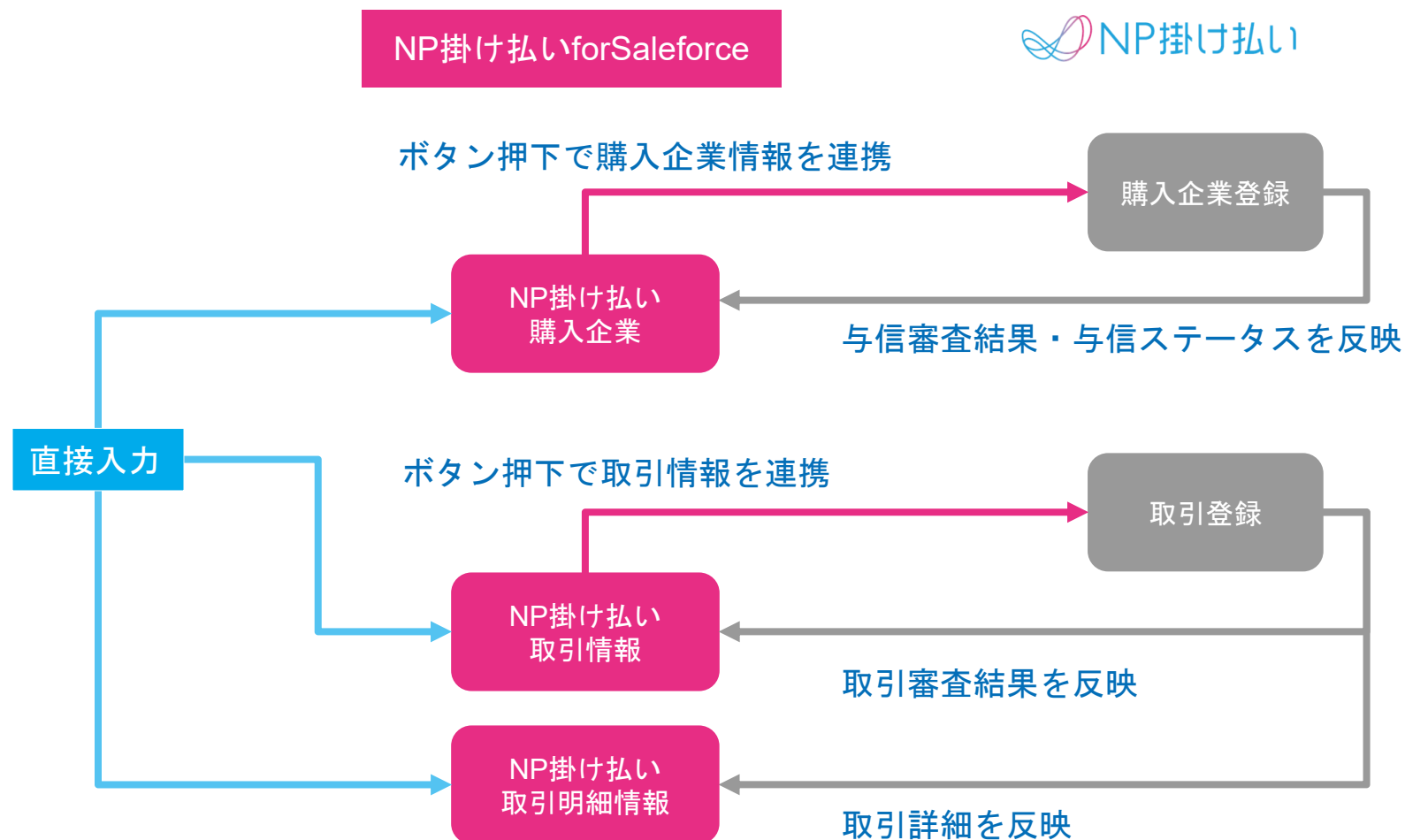


上記の処理完了後、リカバリー処理を行ってください



Appendix

貴社が管理するオブジェクトではなく、NP 掛け払いforSalesforceのオブジェクト(NP 掛け払い購入企業オブジェクトなど)に直接入力してご利用いただくことも可能です。



- 貴社が購入企業や取引情報を管理しているオブジェクトを既に利用している場合、NP 掛け払いforSalesforceオブジェクトに直接入力すると二重入力になるので管理が煩雑になる恐れがあります。
- 直接入力でご利用の場合は、“マッピング設定”を除き、本マニュアルの“参照項目の作成”以降の対応は不要です。
- マッピング設定は何も入力せず空欄で登録をしてください。

項目の表示ラベル	API 参照名	データ型
ALRT理由	npbtob__AlertReason__c	テキスト(32)
FAX番号	npbtob__FaxNo__c	電話
NP購入企業ID	npbtob__NpBuyerId__c	テキスト(11)
NP連携日時	npbtob__NpCooperationDateTime__c	日付/時間
ステータス更新日	npbtob__StatusUpdateDate__c	日付
メールアドレス	npbtob__MailAddress__c	メール
銀行コード	npbtob__BankCode__c	テキスト(4)
銀行名	npbtob__BankName__c	テキスト(50)
口座種別	npbtob__AccountKind__c	テキスト(32)
口座振替ステータス	npbtob__DirectDebitStatus__c	テキスト(32)
口座振替申し込み	npbtob__DirectDebitRequest__c	選択リスト
口座番号	npbtob__AccountNumber__c	テキスト(50)
口座名義	npbtob__AccountName__c	テキスト(50)
購入企業ID	npbtob__BuyerId__c	テキスト(50) (外部 ID) (ユニーク、大文字と小文字を区別する)
購入企業審査ステータス	npbtob__BuyerAuthori_Status__c	テキスト(32)

項目の表示ラベル	API 参照名	データ型
購入企業審査結果	npbtob__Result__c	テキスト(32)
債権保証ステータス	npbtob__Guarantee_Status__c	テキスト(32)
債権保証期限日	npbtob__Guarantee_LimitDate__c	日付
支店コード	npbtob__BranchCode__c	テキスト(3)
支店名	npbtob__BranchName__c	テキスト(50)
支払い期限日_月	npbtob__PaymentLimit_Month__c	テキスト(2)
支払い期限日_日	npbtob__PaymentLimit_Date__c	テキスト(2)
支払い方法	npbtob__PaymentMethod__c	テキスト(32)
取引登録可否ステータス	npbtob__TransactionRegistration_Status__c	テキスト(32)
取引登録期限日	npbtob__TransactionRegistration_LimitDate__c	日付
住所	npbtob__Address__c	テキスト(50)
上限金額	npbtob__AmountLimit__c	通貨(12、0)
上限金額審査要求	npbtob__AuthoriRequest__c	選択リスト
上限金額適用開始月	npbtob__AmountLimitStartDate__c	日付
上限金額適用終了日	npbtob__AmountLimitEndDate__c	日付

項目の表示ラベル	API 参照名	データ型
請求可否ステータス	npbtob__Billing_Status__c	テキスト(32)
請求期限切れ未回収金額	npbtob__ExpiredUncollectedAmount__c	通貨(12、0)
請求書送付方法	npbtob__SendBillMethod__c	選択リスト
コンビニ払い設定	npbtob__ConveniencePaymentFlag__c	選択リスト
担当者名	npbtob__CustomerName__c	テキスト(15)
締日	npbtob__ClosingDate__c	テキスト(2)
電話番号	npbtob__TelNo__c	電話
日時請求書発行	npbtob__DailyBillIssuing__c	選択リスト
部署名	npbtob__Department__c	テキスト(30)
郵便番号	npbtob__ZipCode__c	テキスト(8)

NP掛け払い取引項目（１）

項目の表示ラベル	API 参照名	データ型
NP掛け払い購入企業	npbtob__BuyerRegisterInfo__c	参照関係(NP掛け払い購入企業)
NP取引ID	npbtob__NpTransactionId__c	テキスト(11)
NP連携日時	npbtob__NpCooperationDateTime__c	日付/時間
キャンセル理由	npbtob__CancelReason__c	テキスト(30)
ステータス更新日	npbtob__StatusUpdateDate__c	日付
加盟店取引ID	npbtob__ShopTransactionId__c	テキスト(40) (外部 ID) (ユニーク、大文字と小文字を区別しない)
加盟店取引注文日	npbtob__ShopOrderDate__c	日付
企業名	npbtob__CompanyName__c	テキスト(30)
取引ステータス	npbtob__TransactionStatus__c	テキスト(30)
取引金額	npbtob__TotalAmount__c	通貨(9、0)
取引審査NG理由	npbtob__TransactionAuthoriNgReason__c	テキスト(30)
取引審査ステータス	npbtob__TransactionAuthoriStatus__c	テキスト(30)
取引審査結果	npbtob__TransactionAuthoriResult__c	テキスト(30)
住所	npbtob__Address__c	テキスト(50)

NP掛け払い取引項目（2）

項目の表示ラベル	API 参照名	データ型
請求書発行基準日	npbtob__BillIssuingBaseDate__c	日付
請求書発行予定日	npbtob__BillIssuingPlanDate__c	日付
担当者名	npbtob__CustomerName__c	テキスト(15)
電話番号	npbtob__TelNo__c	電話
部署名	npbtob__Department__c	テキスト(30)
郵便番号	npbtob__ZipCode__c	テキスト(8)

項目の表示ラベル	API参照名	データ型
NP掛け払い取引情報	npbtob__TransactionInfo__c	参照関係(NP掛け払い取引情報)
金額	npbtob__Amount__c	通貨(9、0)
数量	npbtob__Quantity__c	数値(13、3)
単価	npbtob__Price__c	通貨(13、3)
元加盟店取引受注日	OriginalTransactionDate__c	日付
明細	npbtob__Detail__c	テキスト(150)
請求書税区分	BilledTaxKind__c	選択リスト

項目の表示ラベル	API参照名	データ型
取引連携元オブジェクト	TransactionInfo__c	参照関係(B2B取引情報)
税率	TaxRate__c	数値(2、0)
税率別合計金額	TotalAmount__c	通貨(13、3)